教材の利用について：このPDFは、利用者本人の個人学習目的で保存・印刷して利用できます。法令上認められる場合を除き、PDFまたは印刷物の第三者への配布・販売、問題・選択肢・解説の転載・流用、塾・講座・研修等での無断利用はできません。詳細は利用規約をご確認ください。https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0001 施工計画 > 事前調査 ｜ 難易度：標準

電気設備工事の着手前に設計図書間で機器配置に相違を発見した。最も適切な対応はどれか。

ア. 設計図書の優先順位を確認し、解消できない疑義は監督職員と協議して記録する。

イ. 現場で納まりやすい配置を施工者の判断だけで採用する。

ウ. 標準仕様書の記載だけを優先し、他の設計図書は確認しない。

エ. 工事完了後の竣工図で修正すればよいとして、そのまま施工する。

答え・解説 **正答：ア**

ア：設計図書の相互補完関係と疑義協議の手続きを踏まえ、施工前に不整合を解消するのが基本である。

イ：設計者・発注者との合意なしに現場判断だけで設計内容を変更してはならない。

ウ：質問回答書、現場説明書、特記仕様、図面、標準仕様書等を総合して確認する必要がある。

エ：施工後では手戻りや品質不適合の原因になるため、着手前に疑義を処理する。

総合解説：設計図書の相互補完関係と疑義協議の手続きを踏まえ、施工前に不整合を解消するのが基本である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0002 施工計画 > 事前調査 ｜ 難易度：基礎

稼働中の庁舎で分電盤更新工事を計画している。事前調査として最も重要なものはどれか。

ア. 盤の外形寸法だけを確認し、負荷側回路は施工日に調べる。

イ. 既設回路の負荷、停電影響範囲、バックアップの有無を確認し、切替手順と停電時間を検討する。

ウ. 停電範囲は施工者が当日に判断し、施設管理者への確認は省略する。

エ. 既設図面があるため、現地で回路表示や負荷を確認しない。

答え・解説 **正答：イ**

ア：外形だけでは切替可否や影響範囲を判断できない。

イ：稼働中施設では停電の影響が大きいため、既設回路・負荷・非常系統を現地確認して切替計画へ反映する。

ウ：停電は利用者・管理者との調整事項であり、当日判断は不適切である。

エ：既設図面と現況が一致しない可能性があるため、現地照合が必要である。

総合解説：稼働中施設では停電の影響が大きいため、既設回路・負荷・非常系統を現地確認して切替計画へ反映する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0003 施工計画 > 事前調査 ｜ 難易度：標準

大型変圧器の搬入計画を立てる際の事前調査として、最も適切なものはどれか。

ア. 機器重量は搬入後に実測し、床荷重の確認は不要とする。

イ. 搬入経路は最短距離だけで決め、天井高さや段差は考慮しない。

ウ. 搬入口寸法、床荷重、搬入路の曲がり、揚重位置、障害物を確認する。

エ. クレーンを使用する場合でも、設置場所の地盤・作業半径は施工日に確認する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：重量は製作図・仕様等で事前確認し、必要な床荷重検討を行う。

イ：高さ・幅・曲がり・段差・養生条件を含めた経路確認が必要である。

ウ：大型機器は寸法・重量・搬入経路・揚重条件を総合確認し、施工可能性と安全性を事前に検討する。

エ：揚重条件は機種選定や作業計画に直結するため事前確認が必要である。

総合解説：大型機器は寸法・重量・搬入経路・揚重条件を総合確認し、施工可能性と安全性を事前に検討する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0004 施工計画 > 事前調査 ｜ 難易度：応用

天井内に電気配管、空調ダクト、給排水管が集中する区域で、電気工事の施工計画を作成する。適切な事前対応はどれか。

ア. 電気工事を先行すればよいので、他工種図面は確認しない。

イ. 干渉が生じた箇所だけ現場で曲げ加工して避け、事前調整は行わない。

ウ. 設備ごとに最短経路を優先し、保守点検スペースは完成後に検討する。

エ. 各工種の施工図を照合し、施工順序・高さ・点検スペースを関係者間で調整する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：一方的な先行施工は他工種の施工不能ややり直しを招く。

イ：現場合わせに依存すると品質・工程・保守性が低下する。

ウ：点検・更新を含む維持管理スペースも施工計画段階で確保する。

エ：関連工事との納まりは施工前に調整し、干渉と手戻りを防止する必要がある。

総合解説：関連工事との納まりは施工前に調整し、干渉と手戻りを防止する必要がある。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0005 施工計画 > 事前調査 ｜ 難易度：基礎

屋外で接地極用の掘削を行う予定である。事前調査として最も適切なものはどれか。

ア. 図面・管理者情報・現地探査等で埋設電線、配管、構造物の位置を確認する。

イ. 掘削深さが浅ければ、埋設物調査は不要である。

ウ. 埋設物は掘削中に見つければよいので、試掘や探査は行わない。

エ. 過去の完成図があれば現況確認は不要である。

答え・解説 **正答：ア**

ア：地中工事では既設物損傷を防ぐため、資料確認と現地確認を組み合わせて位置を把握する。

イ：浅い掘削でも埋設物に接触する可能性はある。

ウ：施工中発見では事故・供給停止につながるため事前調査が必要である。

エ：図面と現況が異なる場合があるため、必要に応じ探査・試掘を行う。

総合解説：地中工事では既設物損傷を防ぐため、資料確認と現地確認を組み合わせて位置を把握する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0006 施工計画 > 事前調査 ｜ 難易度：標準

夜間に受変電設備の改修を予定している。施工計画作成前の確認として適切なものはどれか。

ア. 夜間は利用者が少ないため、施工時間条件の確認は不要である。

イ. 設計図書の施工時間条件を確認し、必要な変更や夜間施工について所定の承諾を得る。

ウ. 施工時間は下請業者の都合で決め、発注者との調整は行わない。

エ. 一度施工計画書を提出すれば、施工時間を変更しても連絡しなくてよい。

答え・解説 **正答：イ**

ア：夜間でも騒音・施設運用・安全等の制約がある。

イ：施工日・施工時間は設計図書や施設運用に関係する施工条件であり、必要な手続を事前に行う。

ウ：施工者だけで決定できない条件があるため、関係者調整が必要である。

エ：条件変更時は適切な報告・承諾等の手続が必要となる。

総合解説：施工日・施工時間は設計図書や施設運用に関係する施工条件であり、必要な手続を事前に行う。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0007 施工計画 > 事前調査 ｜ 難易度：標準

施工用機器として単相200 V・3 kWを2台、単相100 V・1 kWを4台同時使用する計画である。効率等を無視したとき、少なくとも確認すべき合計有効電力はどれか。

ア. 7 kW

イ. 12 kW

ウ. 10 kW

エ. 20 kW

答え・解説 **正答：ウ**

ア：3 kW×2台に1 kWを1台だけ加えた値で、4台分を反映していない。

イ：単純な機器台数や電圧比から求める値ではない。

ウ：3 kW×2台＋1 kW×4台＝10 kWである。実際の仮設電源計画では始動電流、力率、同時使用率、余裕等も確認する。

エ：100 Vと200 Vをそのまま比率換算して有効電力を倍にする計算ではない。

総合解説：3 kW×2台＋1 kW×4台＝10 kWである。実際の仮設電源計画では始動電流、力率、同時使用率、余裕等も確認する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0008 施工計画 > 事前調査 ｜ 難易度：基礎

盤・制御機器を工事開始後しばらく現場保管する場合、事前調査で重視すべき事項として適切なものはどれか。

ア. 屋外の空き地であれば、シートを掛けずに保管してよい。

イ. 完成後に通電試験を行うため、保管中の湿気は品質に影響しない。

ウ. 通路上に置いた方が搬入距離が短いので、避難・作業動線は考慮しない。

エ. 雨水・結露・粉じん・衝撃を避けられ、搬出入を妨げない保管場所を確保する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：屋外保管では防水・防湿等の適切な措置が必要である。

イ：湿気は絶縁や電子部品の品質低下につながり得る。

ウ：通路・避難経路・作業動線を阻害しない配置が必要である。

エ：機材は使用まで破損・変質を防ぐ必要があり、環境条件と動線を考えた保管計画が必要である。

総合解説：機材は使用まで破損・変質を防ぐ必要があり、環境条件と動線を考えた保管計画が必要である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0009 施工計画 > 事前調査 ｜ 難易度：標準

既存機械室に新しい配電盤を増設する。施工図作成前の調査として最も適切なものはどれか。

ア. 壁・梁・既設盤・配管・点検スペースを実測し、製作図・施工図に反映する。

イ. 設計図の縮尺から寸法を読み取れば、現地実測は不要である。

ウ. 盤を製作した後に納まらなければ、現場で筐体を切断して調整する。

エ. 既設盤との保守距離は施工図に記載せず、据付時に決める。

答え・解説 **正答：ア**

ア：既存施設では実寸・障害物・保守空間を確認して施工図へ反映することで、製作後の手戻りを防ぐ。

イ：設計図は施工用の実測値を保証するものではない。

ウ：製作後の現場加工は品質・安全・性能を損なうおそれがある。

エ：保守性・安全性を含む必要空間は計画段階で確認する。

総合解説：既存施設では実寸・障害物・保守空間を確認して施工図へ反映することで、製作後の手戻りを防ぐ。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0010 施工計画 > 事前調査 ｜ 難易度：応用

病院の一部回路を停電して改修する場合、事前調査・調整として不適切なものはどれか。

ア. 停電範囲と復電手順を確認する。

イ. 停電対象の負荷が医療機器に関係していても、工事時間を短くすれば施設側への通知は不要とする。

ウ. 非常電源への切替対象と切替不能負荷を確認する。

エ. 施設管理者と作業時間、連絡体制、復旧確認方法を調整する。

答え・解説 **正答：イ**

ア：停電範囲を特定しないと予期せぬ設備停止を招く。

イ：重要施設では短時間でも停電の影響が大きく、利用者・管理者との事前調整を省略してはならない。

ウ：非常系統の動作と対象負荷を確認する必要がある。

エ：作業条件と異常時の連絡・復旧方法を事前に共有するのが適切である。

総合解説：重要施設では短時間でも停電の影響が大きく、利用者・管理者との事前調整を省略してはならない。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0011 施工計画 > 事前調査 ｜ 難易度：基礎

工事場所に施設独自の火気使用許可、搬入時間制限、立入手続がある。施工計画上の扱いとして適切なものはどれか。

ア. 法令ではない施設ルールは施工者に拘束力がないため無視する。

イ. 許可手続は作業開始後に行い、許可が得られなければその日に中止する。

ウ. 関係法令に加え施設ルールを事前確認し、工程・施工方法・人員手配へ反映する。

エ. 工程表には実作業だけを記載し、許可取得に必要な期間は考慮しない。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：契約・施設運用上の条件として遵守すべき事項がある。

イ：当日対応では工程遅延や作業中止を招くため事前手続が必要である。

ウ：現場固有の手続・制約は着工可否や工程に影響するため、施工前に把握して計画へ組み込む。

エ：許認可・承認・搬入調整などのリードタイムも工程に含める必要がある。

総合解説：現場固有の手続・制約は着工可否や工程に影響するため、施工前に把握して計画へ組み込む。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0012 施工計画 > 事前調査 ｜ 難易度：標準

事前調査で設計図にない既設ケーブルラックを発見し、新設幹線ルートと干渉することが分かった。最も適切な対応はどれか。

ア. 現場で新設ケーブルを強く曲げて回避し、記録は残さない。

イ. 既設ラックを無断で撤去し、設計どおりのルートを確保する。

ウ. 干渉があることだけを写真に撮り、施工計画は変更しない。

エ. 干渉条件を記録し、関係者と協議して施工図・施工計画・必要な工程を見直す。

答え・解説 **正答：エ**

ア：無理な曲げは施工品質や許容曲げ半径を損なう可能性がある。

イ：既設設備の撤去は権限・影響を確認せず実施できない。

ウ：記録だけでなく、具体的な施工方法と工程の修正が必要である。

エ：事前調査は発見した事実を計画へ反映して初めて有効であり、疑義・取合いを協議し変更内容を記録する。

総合解説：事前調査は発見した事実を計画へ反映して初めて有効であり、疑義・取合いを協議し変更内容を記録する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0013 施工計画 > 施工手順 ｜ 難易度：標準

コンクリート壁内に電線管を埋設する工事の施工手順として適切なものはどれか。

ア. 配筋・型枠との取合いを調整し、電線管を所定位置に固定・確認してからコンクリート打設へ進む。

イ. コンクリート打設後に壁を全面的にはつり、電線管を埋設することを標準手順とする。

ウ. 電線管の固定は不要とし、打設中に位置を調整する。

エ. 配筋との干渉確認はコンクリート硬化後に行う。

答え・解説 **正答：ア**

ア：埋設配管は後から修正しにくいため、関連工事と調整し、打設前に位置・固定状況を確認する。

イ：後施工のはつりは構造・品質・工程上の負担が大きい。

ウ：打設時の移動・変形を防ぐため適切な固定が必要である。

エ：干渉確認は隠ぺい前に行うべきである。

総合解説：埋設配管は後から修正しにくいため、関連工事と調整し、打設前に位置・固定状況を確認する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0014 施工計画 > 施工手順 ｜ 難易度：基礎

天井内配線が仕上げ工事で隠ぺいされる予定である。施工手順として最も適切なものはどれか。

ア. 完成後に点検口から一部だけ確認すればよいので、隠ぺい前確認は省略する。

イ. 隠ぺい前に配線支持、接続、表示等を確認・記録し、必要な検査後に天井を閉じる。

ウ. 天井仕上げを先行し、未施工箇所は後で天井材を外して施工する。

エ. 写真記録があれば、施工状態の確認は行わなくてよい。

答え・解説 **正答：イ**

ア：完成後では全範囲を確認できず、不適合の是正も困難になる。

イ：後日の目視検査が困難になる部分は、隠ぺい前の確認・記録を手順に組み込む必要がある。

ウ：不要な解体・復旧は工程と品質を悪化させる。

エ：写真は記録手段であり、施工確認そのものの代替ではない。

総合解説：後日の目視検査が困難になる部分は、隠ぺい前の確認・記録を手順に組み込む必要がある。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0015 施工計画 > 施工手順 ｜ 難易度：応用

金属管による長い配管区間を施工した後、ケーブル通線へ移る前の措置として適切なものはどれか。

ア. 通線時に詰まりが分かればよいので、配管完了後の確認は不要である。

イ. 管端処理はケーブルを引き終えてから実施する。

ウ. 管内の異物・水分、導通性、必要な呼び線等を確認してから通線する。

エ. 通線抵抗を減らすため、ケーブルの許容張力を超えて強く引く。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：詰まりや変形を事前に発見した方が是正が容易である。

イ：管端処理は通線時の被覆損傷防止に重要である。

ウ：配管の完成状態を確認してから通線することで、ケーブル損傷や手戻りを防止する。

エ：許容張力・曲げ半径等を守り、無理な通線をしてはならない。

総合解説：配管の完成状態を確認してから通線することで、ケーブル損傷や手戻りを防止する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0016 施工計画 > 施工手順 ｜ 難易度：標準

盤据付と幹線接続の施工手順として、品質と安全の両面から適切なものはどれか。

ア. 幹線を先に端子へ接続し、ケーブルで盤を吊り込む。

イ. 盤を仮置きした状態で全端子を本締めし、最後にアンカー位置を決める。

ウ. 盤の固定状態にかかわらず、通電試験を先に行う。

エ. 基礎・アンカーを確認して盤を所定位置に据付・固定し、水平等を確認後にケーブル端末・接続を行う。

答え・解説 **正答：エ**

ア：ケーブルは揚重具ではなく、端子・導体を損傷する。

イ：仮置き状態での本接続は位置修正時に端子へ無理な力が加わる。

ウ：通電前には据付・接続・絶縁等の確認が必要である。

エ：機器を正しく据え付けた後に配線・端末接続を行うことで、機械的応力や接続不良を防ぐ。

総合解説：機器を正しく据え付けた後に配線・端末接続を行うことで、機械的応力や接続不良を防ぐ。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0017 施工計画 > 施工手順 ｜ 難易度：基礎

新設受変電設備の受電手順として適切なものはどれか。

ア. 据付・配線・接地・保護装置設定・各種試験を確認し、関係者の役割と操作順序を共有して受電する。

イ. 機器が設置されていれば、絶縁や保護装置の確認前に受電して動作を確認する。

ウ. 受電操作は作業者ごとに独自判断で行い、指揮者を定めない。

エ. 受電後に接地線を接続すればよい。

答え・解説 **正答：ア**

ア：受電は危険度が高く、設備完成度・試験結果・保護・接地・操作体制を確認して計画的に行う必要がある。

イ：不具合状態での受電は事故につながる。

ウ：操作指揮・連絡体制を統一する必要がある。

エ：接地は受電前に所定の状態へ整える。

総合解説：受電は危険度が高く、設備完成度・試験結果・保護・接地・操作体制を確認して計画的に行う必要がある。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0018 施工計画 > 施工手順 ｜ 難易度：標準

既設盤の停電改修で施工手順書に含める内容として最も適切なものはどれか。

ア. 停電後の作業だけを記載し、復電手順は現場判断とする。

イ. 停電確認、誤送電防止、改修、点検・試験、復電、負荷確認までの順序と責任者を明示する。

ウ. 誤送電防止措置は停電確認と同じ意味なので、別途計画しない。

エ. 復電後の負荷確認は施設管理者だけの責任とし、工事側では確認しない。

答え・解説 **正答：イ**

ア：復電時の誤操作・未復旧を防ぐため手順化が必要である。

イ：停電作業は停止から復旧までを一連の作業として計画し、誤送電防止と復電確認を含める。

ウ：停電確認とロックアウト等の誤送電防止は目的が異なる。

エ：工事で変更した設備が正常に機能することを確認する必要がある。

総合解説：停電作業は停止から復旧までを一連の作業として計画し、誤送電防止と復電確認を含める。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0019 施工計画 > 施工手順 ｜ 難易度：標準

他工種の遅れにより、当初計画した施工順序を変更する必要が生じた。適切な対応はどれか。

ア. 工期を守るためなら、品質確認工程を省略して順序変更してよい。

イ. 順序変更は現場内の問題なので、施工計画書や工程表は修正しない。

ウ. 品質・安全・工程・関連工事への影響を再評価し、必要な施工計画・工程表を変更して関係者と調整する。

エ. 変更内容は口頭で作業員に伝えるだけでよい。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：品質管理の省略は許容されない。

イ：実施工程表や施工計画と実施工が乖離しないよう必要な変更を行う。

ウ：施工順序変更は複数の管理項目に影響するため、計画・記録・関係者調整を伴って管理する。

エ：誤認防止のため明確な文書・記録と周知が必要である。

総合解説：施工順序変更は複数の管理項目に影響するため、計画・記録・関係者調整を伴って管理する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0020 施工計画 > 施工手順 ｜ 難易度：応用

ケーブルラック支持金物をあと施工アンカーで固定した。次工程へ移る判断として適切なものはどれか。

ア. 工期短縮のため、施工直後から設計荷重を超える荷重をかけて確認する。

イ. アンカーの種類にかかわらず、全て同じ待ち時間とする。

ウ. 製造者の施工要領は参考にせず、経験だけで判断する。

エ. 採用した材料・工法に必要な施工条件や養生時間を確認し、所定の状態になってから荷重をかける。

答え・解説 **正答：エ**

ア：未硬化・未定着状態で荷重をかけると性能不足や破損の原因になる。

イ：接着系・機械式等で施工条件は異なる。

ウ：承認された施工要領や製造者資料に基づく必要がある。

エ：材料・工法ごとの性能発現条件を守ることが品質確保に必要である。

総合解説：材料・工法ごとの性能発現条件を守ることが品質確保に必要である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0021 施工計画 > 施工手順 ｜ 難易度：基礎

絶縁抵抗試験を施工手順に組み込む際の考え方として適切なものはどれか。

ア. 測定対象回路の施工状態と接続機器への影響を確認し、適切な測定条件を整えて実施する。

イ. 回路に電子機器が接続されたままでも、常に同じ試験電圧を印加してよい。

ウ. 配線途中でも測定値が得られれば完成試験として扱う。

エ. 測定記録は異常値が出た場合だけ作成する。

答え・解説 **正答：ア**

ア：試験は対象設備と試験方法に応じた条件を整え、結果を記録して品質確認に用いる。

イ：電子機器等は試験電圧の影響を受ける場合があり、切離し等の確認が必要である。

ウ：未完成状態の測定と完成時試験は目的・条件が異なる。

エ：試験結果は正常・異常を問わず記録管理する。

総合解説：試験は対象設備と試験方法に応じた条件を整え、結果を記録して品質確認に用いる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0022 施工計画 > 施工手順 ｜ 難易度：標準

複数班で同一工法のケーブル端末処理を行う。品質ばらつきを抑える施工手順管理として適切なものはどれか。

ア. 各班の熟練者に任せ、施工方法が異なっても完成すればよい。

イ. 承認された施工要領、使用工具、確認点を事前に共有し、必要に応じ見本・初回確認で統一する。

ウ. 作業速度を最優先し、締付条件や処理寸法は各人の感覚で決める。

エ. 不具合が出た班だけ後から手順書を配布する。

答え・解説 **正答：イ**

ア：同じ要求品質を満たすためには手順の統一と確認が必要である。

イ：施工方法を標準化して共通の確認点を持つことで、作業者間の品質ばらつきを抑制できる。

ウ：端末処理の寸法・締付等は性能に影響するため感覚任せにしない。

エ：不具合発生前に全班へ予防的に周知するのが適切である。

総合解説：施工方法を標準化して共通の確認点を持つことで、作業者間の品質ばらつきを抑制できる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0023 施工計画 > 仮設計画 ｜ 難易度：標準

仮設電源で5 kW、4 kW、3 kWの機器を使用する。最大同時使用が5 kW機器と4 kW機器であると見込む場合、余裕を除いた最大同時有効電力はどれか。

ア. 12 kW

イ. 5 kW（最大単体負荷のみ）

ウ. 9 kW

エ. 4 kW（2番目の負荷のみ）

答え・解説 **正答：ウ**

ア：全設備容量の単純合計であり、問題の同時使用条件を反映していない。

イ：最大単体負荷だけでは同時使用2台を賄えない。

ウ：最大同時使用する5 kWと4 kWを合計して9 kWとなる。実計画では始動電流、力率、将来増設、余裕等も考慮する。

エ：4 kWだけでは5 kW機器の使用もできない。

総合解説：最大同時使用する5 kWと4 kWを合計して9 kWとなる。実計画では始動電流、力率、将来増設、余裕等も考慮する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0024 施工計画 > 仮設計画 ｜ 難易度：基礎

工事用仮設分電盤の設置計画として適切なものはどれか。

ア. 資材搬入口の中央に置き、フォークリフトが近接通行する位置を優先する。

イ. 屋外では盤扉を常時開放し、放熱を優先する。

ウ. 点検頻度を減らすため、作業者が近づけない天井裏に設置する。

エ. 雨水・衝撃を受けにくく、点検しやすく、作業動線を妨げない位置に設置する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：衝突リスクの高い位置は避け、必要な防護を行う。

イ：屋外では適切な防雨・防じん等の保護が必要である。

ウ：点検・操作が安全に行える場所に設置する。

エ：仮設盤も電気設備として、環境・点検性・機械的損傷・動線を考慮した配置が必要である。

総合解説：仮設盤も電気設備として、環境・点検性・機械的損傷・動線を考慮した配置が必要である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0025 施工計画 > 仮設計画 ｜ 難易度：応用

工事用延長ケーブルが通路を横断する必要がある。仮設計画として最も適切なものはどれか。

ア. 可能な限り通路横断を避け、やむを得ない場合はケーブルプロテクタ等で機械的損傷とつまずきを防止する。

イ. 通路上に直接敷設し、目立つ色のケーブルなら保護は不要とする。

ウ. 台車が通るたびに作業員が持ち上げればよい。

エ. ケーブルを扉にはさんで固定し、移動しないようにする。

答え・解説 **正答：ア**

ア：仮設配線でも踏圧・車輪・扉等による損傷と転倒リスクを防ぐ経路・防護が必要である。

イ：視認性だけでは機械的損傷を防げない。

ウ：人力対応に依存するのではなく設備的に危険を除去する。

エ：扉による挟圧は被覆損傷の原因になる。

総合解説：仮設配線でも踏圧・車輪・扉等による損傷と転倒リスクを防ぐ経路・防護が必要である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0026 施工計画 > 仮設計画 ｜ 難易度：標準

地下機械室の仮設照明計画として適切なものはどれか。

ア. 作業場所だけ明るければ、通路や階段は暗くてもよい。

イ. 作業面・通路・段差・分電盤周辺など必要箇所の視認性を確保し、停電時の退避も考慮する。

ウ. まぶしさを避けるため、器具は作業者の目線に直接向ける。

エ. 仮設照明の配線は漏水箇所を経由しても、短期間なら問題ない。

答え・解説 **正答：イ**

ア：通路・段差の視認性不足は転倒事故につながる。

イ：作業・移動・点検の安全を確保する照度と配置が必要で、非常時の避難も考慮する。

ウ：グレアを抑えつつ作業面を照らす配置が望ましい。

エ：湿潤環境に応じた配線・器具選定と保護が必要である。

総合解説：作業・移動・点検の安全を確保する照度と配置が必要で、非常時の避難も考慮する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0027 施工計画 > 仮設計画 ｜ 難易度：標準

工事進捗に伴って仮設分電盤を移設する場合の管理として適切なものはどれか。

ア. 電源が使えればよいので、移設後の保護装置確認は不要である。

イ. 既設の延長コードを継ぎ足し続け、電圧降下や容量は確認しない。

ウ. 新しい負荷・配線経路・保護・接地・操作性を確認し、関係者へ変更内容を周知する。

エ. 仮設設備は完成品ではないため、変更記録や点検は不要である。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：保護装置の適合や作動確認は移設後も重要である。

イ：配線延長は容量・電圧降下・損傷リスクに影響する。

ウ：仮設設備も使用中は安全・機能を維持する必要があり、移設のたびに条件を再確認する。

エ：変更履歴と点検を管理することで不整合を防ぐ。

総合解説：仮設設備も使用中は安全・機能を維持する必要があり、移設のたびに条件を再確認する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0028 施工計画 > 仮設計画 ｜ 難易度：基礎

本設受電後も一部の工事用仮設回路を残す計画である。適切な管理はどれか。

ア. 本設盤の空き回路から無表示で仮設電源を取り、工事終了時に探して撤去する。

イ. 仮設と本設のケーブルは識別すると手間なので、同じ表示にする。

ウ. 本設受電後は仮設回路の漏電保護や点検を省略する。

エ. 仮設回路の用途・供給元・遮断点を明確に表示し、本設回路との誤操作を防ぐ。

答え・解説 **正答：エ**

ア：無表示回路は保守・緊急遮断時の危険を増す。

イ：識別は安全管理と撤去確認に不可欠である。

ウ：仮設回路も使用中は必要な保護・点検を維持する。

エ：混在期間は誤操作・誤撤去を防ぐため、系統・用途・遮断点を明確に識別する必要がある。

総合解説：混在期間は誤操作・誤撤去を防ぐため、系統・用途・遮断点を明確に識別する必要がある。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0029 施工計画 > 仮設計画 ｜ 難易度：応用

完成間際に仮設配線・仮設照明を撤去する際の計画として適切なものはどれか。

ア. 本設設備の使用開始時期と作業安全を確認し、必要な仮設機能を失わない順序で撤去する。

イ. 完成検査前であっても、工程表上の予定日になれば全仮設設備を一斉撤去する。

ウ. 仮設設備は引渡し後に発注者が撤去するものとして残置する。

エ. 撤去時に本設配線を傷つけても、仮設工事なので補修は不要である。

答え・解説 **正答：ア**

ア：仮設設備の撤去は本設への移行と連動させ、照明・電源等が必要な作業を妨げないよう計画する。

イ：日付だけでなく実際の使用条件を確認して撤去する。

ウ：契約・施工範囲に応じて適切に撤去・復旧する。

エ：撤去時も本設設備の品質を損なわない施工が必要である。

総合解説：仮設設備の撤去は本設への移行と連動させ、照明・電源等が必要な作業を妨げないよう計画する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0030 施工計画 > 仮設計画 ｜ 難易度：標準

仮設電源計画で緊急時対応を考慮する場合、適切なものはどれか。

ア. 遮断器の位置は責任者だけが知っていれば表示しなくてよい。

イ. 主要な遮断位置と遮断対象を明確にし、異常時に安全に電源を遮断できるようにする。

ウ. 異常時はコンセントからコードを引き抜いて遮断することを標準とする。

エ. 仮設電源は短期間なので、緊急遮断方法を計画する必要はない。

答え・解説 **正答：イ**

ア：表示・周知がなければ不在時の対応が遅れる。

イ：感電・火災等の異常時に迅速かつ安全に停止できる系統・表示・連絡体制を計画する。

ウ：負荷状態でのプラグ引抜きは危険であり、適切な遮断器等を用いる。

エ：使用期間にかかわらず異常時対応は必要である。

総合解説：感電・火災等の異常時に迅速かつ安全に停止できる系統・表示・連絡体制を計画する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0031 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：標準

公共建築電気設備工事における実施工程表の扱いとして適切なものはどれか。

ア. 工事完了後に実績だけをまとめればよい。

イ. 電気工事だけの工程でよく、建築・機械設備との調整は不要である。

ウ. 工事の着手に先立ち作成し、関連工事と調整した上で所定の承諾を受ける。

エ. 一度作成した工程表は、条件変更があっても変更してはならない。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：実績記録だけでは工程計画にならない。

イ：関連工事との取合いが電気工事工程を左右する。

ウ：実施工程表は施工の基準となるため着手前に作成し、関連工事との整合を取る。

エ：条件変更時には必要な見直しを行う。

総合解説：実施工程表は施工の基準となるため着手前に作成し、関連工事との整合を取る。この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0032 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：基礎

バーチャート工程表の特徴として最も適切なものはどれか。

ア. 作業間の論理的な依存関係と余裕時間を必ず数値で示せる。

イ. 複雑な工事ほど全てのクリティカルパスが自動的に明確になる。

ウ. 各作業の工事費を示すことだけを目的とする。

エ. 各作業の開始・終了時期や期間を時間軸上で把握しやすい。

答え・解説 **正答：エ**

ア：依存関係や余裕時間の解析はネットワーク工程表の方が適する。

イ：バーチャートだけではクリティカルパスが明確でない場合がある。

ウ：工程表は時間管理が主目的で、費用だけの表ではない。

エ：横軸を時間として作業期間を棒で示すため、時期と期間を直感的に把握しやすい。

総合解説：横軸を時間として作業期間を棒で示すため、時期と期間を直感的に把握しやすい。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0033 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：応用

受電日を工程管理上のマイルストーンとして設定する主な目的はどれか。

ア. 主要な節目として、前工程の完了条件や関係者調整の期限を明確にする。

イ. 受電日以降の作業を全て禁止するため。

ウ. 受電日の作業時間だけを短縮するため。

エ. 個々の作業員の出勤時刻を管理するため。

答え・解説 **正答：ア**

ア：マイルストーンは工事上重要な節目を示し、関連作業の期限・整合を管理しやすくする。

イ：受電後にも試運転・調整等の工程があり得る。

ウ：マイルストーンは単なる作業時間短縮の手段ではない。

エ：個人の勤怠管理とは目的が異なる。

総合解説：マイルストーンは工事上重要な節目を示し、関連作業の期限・整合を管理しやすくする。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0034 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：標準

全体工程表に加えて週間工程表を作成する利点として適切なものはどれか。

ア. 全体工期を変更せずに、実際の遅延を工程表から隠せる。

イ. 直近の作業を細分化し、人員・資材・他工種との調整を具体化できる。

ウ. 週間工程表があれば、全体工程表は不要になる。

エ. 週間工程表では実績を記録してはならない。

答え・解説 **正答：イ**

ア：工程表は実態把握のための管理資料であり、遅延を隠すものではない。

イ：短期工程は直近の施工を詳細化し、日々の調整や進捗管理に適する。

ウ：全体と詳細は目的が異なり、相互に整合させて用いる。

エ：計画と実績を比較することは工程管理に有効である。

総合解説：短期工程は直近の施工を詳細化し、日々の調整や進捗管理に適する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0035 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：標準

累積出来高を時間経過に沿って示した曲線を用いる主な利点はどれか。

ア. 個々の作業の先行関係を全て特定できる。

イ. 品質不良の原因別件数を直接分類できる。

ウ. 計画出来高と実績出来高の差から、工事全体の進捗傾向を把握できる。

エ. 絶縁抵抗値の分布形状を評価できる。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：作業間の論理関係はネットワーク工程表等で把握する。

イ：原因別件数にはパレート図等が適する。

ウ：累積出来高曲線は全体の進捗を時間軸で比較するのに適する。

エ：測定値分布にはヒストグラム等が適する。

総合解説：累積出来高曲線は全体の進捗を時間軸で比較するのに適する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0036 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：基礎

受変電盤の製作期間が現場施工より長いことが分かった。工程表への反映として適切なものはどれか。

ア. 現場に搬入される日だけを工程表へ記載し、製作期間は管理しない。

イ. 製作品はメーカー管理なので、工事工程への影響は考慮しない。

ウ. 納期遅延が発生してから初めて工程へ追加する。

エ. 承認図作成・承認・製作・工場試験・搬入の各リードタイムを工程に組み込む。

答え・解説 **正答：エ**

ア：搬入日だけでは遅延兆候を早期把握できない。

イ：調達は工事工程の一部として管理対象となる。

ウ：事前にリードタイムを組み込むことで予防的管理ができる。

エ：長納期品は現場着手以前の承認・製作工程を含めて管理しないと、現場工程に重大な遅れを生じる。

総合解説：長納期品は現場着手以前の承認・製作工程を含めて管理しないと、現場工程に重大な遅れを生じる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0037 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：標準

同じ技能班が必要な作業Aと作業Bを同時刻に計画したが、班は1組しかない。適切な工程調整はどれか。

ア. 優先順位・余裕時間を確認して作業時期をずらすなど、資源制約を反映して工程を調整する。

イ. 工程表上で同時施工のままにし、当日にどちらかを選ぶ。

ウ. 両作業に同じ班名を記載しておけば、実際の人数は考慮しない。

エ. 資源不足は工程管理とは無関係なので放置する。

答え・解説 **正答：ア**

ア：実行可能な工程にするには、人員・機械等の資源制約を反映する必要がある。

イ：当日判断では片方が必ず遅れる可能性が高い。

ウ：工程表は実際に投入可能な資源と整合させる。

エ：資源制約は工程実現性に直接影響する。

総合解説：実行可能な工程にするには、人員・機械等の資源制約を反映する必要がある。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0038 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：応用

設計変更により主要幹線工事が5日増え、全体工期へ影響する可能性が生じた。工程管理として適切な対応はどれか。

ア. 当初工程表を保存するため、実際の作業だけ5日遅らせる。

イ. 影響する作業と全体工程を再計算し、必要な工程変更・報告・調整を行う。

ウ. 設計変更は品質管理事項なので、工程表には反映しない。

エ. 工期末にまとめて実績工程表だけ修正する。

答え・解説 **正答：イ**

ア：計画と実態の乖離を放置すると調整機能を失う。

イ：条件変更は工程への影響を評価し、実施工程表と施工計画を実態に合わせて管理する。

ウ：設計変更は工程にも影響する。

エ：遅延が顕在化する前に再計画する必要がある。

総合解説：条件変更は工程への影響を評価し、実施工程表と施工計画を実態に合わせて管理する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0039 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：基礎

ある作業を月曜日の始業時に開始し、休日を考慮せず4日間を要する。1日を作業単位として数えると、作業終了はどの時点か。

ア. 水曜日の終業時

イ. 金曜日の終業時

ウ. 木曜日の終業時

エ. 翌週月曜日の終業時

答え・解説 **正答：ウ**

ア：水曜日まででは3作業日である。

イ：金曜日まででは5作業日になる。

ウ：月・火・水・木の4作業日を使用するため木曜日の終業時となる。

エ：休日条件がないため翌週まで延びない。

総合解説：月・火・水・木の4作業日を使用するため木曜日の終業時となる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0040 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：標準

150日規模の工事の全体工程表で、全作業を1時間単位まで細分化することの問題点として最も適切なものはどれか。

ア. 詳細化するほど必ずクリティカルパスが消える。

イ. 工程表に作業期間を記載できなくなる。

ウ. 関連工事との調整が法律上禁止される。

エ. 情報量が過大になり、全体の主要な流れや節目を把握しにくくなる。

答え・解説 **正答：エ**

ア：クリティカルパスは詳細化そのものによって消えるわけではない。

イ：細分化しても期間の記載自体は可能である。

ウ：関連工事調整はむしろ必要である。

エ：工程表は管理目的に適した粒度が重要で、全体工程では主要作業と節目を把握できる程度にまとめる。

総合解説：工程表は管理目的に適した粒度が重要で、全体工程では主要作業と節目を把握できる程度にまとめる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0041 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：標準

「盤据付完了後に幹線端末接続を開始する」という条件を工程計画へ反映する考え方として適切なものはどれか。

ア. 盤据付を先行作業、幹線端末接続を後続作業として依存関係を明確にする。

イ. 両作業を無関係として同時開始に設定する。

ウ. 後続作業を先に完了したことにして、実績だけ後で修正する。

エ. 依存関係は作業員が理解していれば、工程表に示す必要はない。

答え・解説 **正答：ア**

ア：作業順序に技術的な条件がある場合、先行・後続関係を工程上明確にする必要がある。

イ：据付前の本接続は施工品質・安全上不適切になり得る。

ウ：架空の実績管理は工程管理にならない。

エ：工程表で共有することで関係者間の認識を合わせる。

総合解説：作業順序に技術的な条件がある場合、先行・後続関係を工程上明確にする必要がある。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0042 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：応用

総合試運転調整が必要な工事で、工程表作成時に考慮すべき事項として適切なものはどれか。

ア. 完成検査の日に初めて試運転を行えばよいので、工程期間は不要である。

イ. 関連設備が試運転可能な状態になる時期を確認し、試運転・調整に必要な期間を工程へ確保する。

ウ. 電気設備単独で試運転できれば、機械設備等の完成時期は考慮しない。

エ. 試運転は品質管理だけの事項で、工程管理とは関係しない。

答え・解説 **正答：イ**

ア：当日初実施では不具合是正の余裕がない。

イ：総合試運転には関連工事の完成度と調整期間が必要であり、工程上の重要な節目として扱う。

ウ：連動設備がある場合は関連工事との整合が不可欠である。

エ：品質確認を実施するためにも必要な時間を工程で確保する。

総合解説：総合試運転には関連工事の完成度と調整期間が必要であり、工程上の重要な節目として扱う。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0043 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：基礎

工程管理で計画線と実績線を併記する目的として最も適切なものはどれか。

ア. 実績が計画より遅れている部分を見えなくする。

イ. 品質検査の合否を自動判定する。

ウ. 遅れ・先行の発生箇所を把握し、是正の必要性を判断する。

エ. 資材の規格適合証明を代替する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：遅れを隠すのではなく、原因分析と対策に使う。

イ：工程表だけで品質合否は判定できない。

ウ：計画と実績の比較は進捗差を早期に把握する基本的な方法である。

エ：材料証明は別の品質記録である。

総合解説：計画と実績の比較は進捗差を早期に把握する基本的な方法である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0044 工程管理 > 工程表 ｜ 難易度：標準

作業日数6日を要する工事を月曜日に開始する。土・日を作業しない場合、祝日がないときの終了日はどれか。

ア. 同じ週の土曜日

イ. 同じ週の日曜日

ウ. 翌週火曜日

エ. 翌週月曜日

答え・解説 **正答：エ**

ア：土曜日は非作業日という条件に反する。

イ：日曜日も非作業日である。

ウ：翌週火曜日では7作業日目に相当する。

エ：月～金で5作業日、6日目は翌週月曜日となる。

総合解説：月～金で5作業日、6日目は翌週月曜日となる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0045 工程管理 > クリティカルパス ｜ 難易度：標準

開始から終了までの独立した3経路の所要日数が、経路P=18日、経路Q=22日、経路R=20日である。クリティカルパスはどれか。

ア. 経路Q

イ. 経路P

ウ. 経路R

エ. 3経路すべて

答え・解説 **正答：ア**

ア：全体工期を決める最長経路は22日の経路Qであり、これがクリティカルパスとなる。

イ：18日は最長経路ではない。

ウ：20日は22日より短い。

エ：全経路が同じ最長日数でないため全てがクリティカルではない。

総合解説：全体工期を決める最長経路は22日の経路Qであり、これがクリティカルパスとなる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0046 工程管理 > クリティカルパス ｜ 難易度：基礎

作業Cは作業A完了後、作業Dは作業B完了後に行い、作業EはCとDの両方が完了してから開始する。A=4日、C=5日、B=6日、D=2日のとき、Eの最早開始時刻は工事開始後何日か。

ア. 8日

イ. 9日（A→C側の完了を待つ）

ウ. 11日

エ. 17日

答え・解説 **正答：イ**

ア：8日ではA→Cが未完了である。

イ：A→Cは4+5=9日、B→Dは6+2=8日なので、両方完了を待つEは9日後に開始できる。

ウ：11日は両経路の合計ではなく過大である。

エ：17日は2経路を直列に足した誤りである。

総合解説：A→Cは4+5=9日、B→Dは6+2=8日なので、両方完了を待つEは9日後に開始できる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0047 工程管理 > クリティカルパス ｜ 難易度：応用

開始→A(4日)後にB(5日)とC(3日)へ分岐し、BとCの両方完了後にD(3日)を行って終了する。クリティカルな経路はどれか。

ア. A→C→D

イ. B→C→D

ウ. A→B→D

エ. A→B→C→D

答え・解説 **正答：ウ**

ア：10日経路で2日の余裕がある。

イ：BとCは並列作業であり直列経路ではない。

ウ：A→B→Dは4+5+3=12日、A→C→Dは4+3+3=10日で、前者が工期を支配する。

エ：BとCを連続して行うネットワーク条件ではない。

総合解説：A→B→Dは4+5+3=12日、A→C→Dは4+3+3=10日で、前者が工期を支配する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0048 工程管理 > クリティカルパス ｜ 難易度：標準

前問と同じネットワークで、作業Cの経路A→C→Dは10日、工期は12日である。作業C側の経路が持つ総余裕の考え方として適切な値はどれか。

ア. 0日

イ. 5日

ウ. 12日（工期そのもの）

エ. 2日

答え・解説 **正答：エ**

ア：0日ならC側もクリティカルパスになる。

イ：5日は作業Cの期間そのものとも一致せず根拠がない。

ウ：12日は工期全体であり余裕時間ではない。

エ：工期12日と当該経路10日の差は2日で、合流条件を乱さない範囲の余裕となる。

総合解説：工期12日と当該経路10日の差は2日で、合流条件を乱さない範囲の余裕となる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0049 工程管理 > クリティカルパス ｜ 難易度：基礎

総余裕2日の非クリティカル作業が1日遅れた場合、他条件が変わらないときの判断として適切なものはどれか。

ア. 残り余裕は1日となるが、直ちに全体工期が1日延びるとは限らない。

イ. 必ず全体工期が1日延びる。

ウ. クリティカルパスが必ず1日短くなる。

エ. 遅れは工程管理上無視してよい。

答え・解説 **正答：ア**

ア：遅延が総余裕の範囲内なら全体工期へ直結しないが、余裕は減少するため監視が必要である。

イ：総余裕を考慮せず工期遅延と断定している。

ウ：遅れによってクリティカルパスが短くなるわけではない。

エ：余裕消費は将来の遅延リスクを高めるため管理対象である。

総合解説：遅延が総余裕の範囲内なら全体工期へ直結しないが、余裕は減少するため監視が必要である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0050 工程管理 > クリティカルパス ｜ 難易度：標準

唯一のクリティカルパス上にある作業を2日短縮した。別の経路は元の工期より1日短かったとする。最も適切な判断はどれか。

ア. クリティカル作業を2日短縮すれば、全体工期も必ず2日短縮する。

イ. 短縮後は別経路が工期を支配する可能性があり、全体工期の短縮は最大でも経路再計算で確認する必要がある。

ウ. クリティカル作業を短縮すると、全ての非クリティカル作業も2日短縮される。

エ. 他経路の日数は工期短縮の検討に関係しない。

答え・解説 **正答：イ**

ア：元の最長経路だけを見た断定は不適切である。

イ：短縮により別経路が新たなクリティカルパスになることがあるため、全ネットワークを再計算する。

ウ：他作業の期間が自動で変わることはない。

エ：代替経路の長さが短縮可能量を制約する。

総合解説：短縮により別経路が新たなクリティカルパスになることがあるため、全ネットワークを再計算する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0051 工程管理 > クリティカルパス ｜ 難易度：標準

同じ最長所要日数を持つ2本の経路が存在するネットワーク工程表について、適切な説明はどれか。

ア. クリティカルパスは必ず1本だけなので、どちらかを無視する。

イ. 2本ある場合は全作業に同じ余裕が生じる。

ウ. 2本ともクリティカルパスとなり、一方だけ短縮しても他方が工期を支配することがある。

エ. 2本の経路があると工期は自動的に半分になる。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：クリティカルパスは複数存在し得る。

イ：各作業の余裕はネットワーク条件により異なる。

ウ：同じ最長経路が複数あれば複数のクリティカルパスが成立し、短縮対策も複数経路を考慮する必要がある。

エ：並列経路の存在だけで工期が半減することはない。

総合解説：同じ最長経路が複数あれば複数のクリティカルパスが成立し、短縮対策も複数経路を考慮する必要がある。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0052 工程管理 > クリティカルパス ｜ 難易度：応用

開始→A(3日)後にB(4日)とC(6日)へ分岐し、両方完了後にD(2日)を行う。作業Bが予定どおり3日目に開始するとき、Dの開始を遅らせない範囲でBの完了が許容される遅れは何日か。

ア. 0日

イ. 4日

ウ. 6日

エ. 2日

答え・解説 **正答：エ**

ア：0日ならBもCと同じ長さである必要がある。

イ：4日はBの作業日数であり余裕ではない。

ウ：6日はCの作業日数であり余裕ではない。

エ：Bは3+4=7日で完了、Cは3+6=9日で完了するため、合流するD開始までB側には2日の余裕がある。

総合解説：Bは3+4=7日で完了、Cは3+6=9日で完了するため、合流するD開始までB側には2日の余裕がある。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0053 工程管理 > クリティカルパス ｜ 難易度：基礎

工期25日のネットワークで、クリティカルパス上の作業が3日遅れ、他作業の短縮や経路変更がない場合の新しい工期はどれか。

ア. 28日

イ. 25日

ウ. 22日

エ. 75日

答え・解説 **正答：ア**

ア：余裕0のクリティカル作業が3日遅れれば、他に対策がない限り工期も3日延びて28日となる。

イ：25日のままでは遅延を吸収する余裕がない。

ウ：遅延によって工期が短くなることはない。

エ：25×3のような乗算は行わない。

総合解説：余裕0のクリティカル作業が3日遅れれば、他に対策がない限り工期も3日延びて28日となる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0054 工程管理 > クリティカルパス ｜ 難易度：標準

工期短縮のため作業を1つだけ短縮できる。非クリティカル作業Xの総余裕は5日、クリティカル作業Yの余裕は0日である。まず検討すべき対象はどれか。

ア. 作業X。

イ. 作業Y。

ウ. どちらを短縮しても工期効果は必ず同じである。

エ. 余裕時間は工期短縮には利用できない概念である。

答え・解説 **正答：イ**

ア：余裕内の短縮は全体工期に反映されない場合が多い。

イ：工期を直接支配する余裕0の作業を短縮するのが基本だが、別経路がクリティカル化する可能性を再評価する。

ウ：工程構造によって効果は異なる。

エ：余裕時間は工程の柔軟性や短縮効果の判断に重要である。

総合解説：工期を直接支配する余裕0の作業を短縮するのが基本だが、別経路がクリティカル化する可能性を再評価する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0055 工程管理 > 進捗・遅延対策 ｜ 難易度：標準

週間工程で計画出来高60%に対し実績50%であった。最初に行う対応として適切なものはどれか。

ア. 全作業員へ一律に残業を指示し、原因分析は行わない。

イ. 実績値を計画値に修正して工程表上の差をなくす。

ウ. 遅れている作業、原因、クリティカルパスへの影響を特定し、必要な対策を検討する。

エ. 工期末まで様子を見て、遅れが残った場合だけ対処する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：一律残業は原因に合わず、安全・品質・コスト面の副作用もある。

イ：実績改ざんでは管理にならない。

ウ：遅延対策は差の大きさだけでなく、原因と全体工期への影響を把握して選定する。

エ：早期対応ほど選択肢を確保しやすい。

総合解説：遅延対策は差の大きさだけでなく、原因と全体工期への影響を把握して選定する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0056 工程管理 > 進捗・遅延対策 ｜ 難易度：基礎

配電盤の納期が予定より2週間遅れる見込みとなった。適切な工程対策はどれか。

ア. 盤が来るまで現場作業を全て停止する。

イ. 工程表の日付だけ変更し、関係者へは知らせない。

ウ. 仕様確認を省略して別製品へ即時変更する。

エ. 搬入前に実施できる配管・基礎・ケーブル準備を前倒しし、納期短縮・代替調達・後続工程への影響も併せて検討する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：全停止は不要な待ち時間を増やす。

イ：変更は関係者調整と工程更新が必要である。

ウ：代替品は設計要求・承認を満たす必要がある。

エ：調達遅延では先行可能作業、納期対策、代替案、後続影響を総合的に検討する。

総合解説：調達遅延では先行可能作業、納期対策、代替案、後続影響を総合的に検討する。この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0057 工程管理 > 進捗・遅延対策 ｜ 難易度：応用

遅延作業へ作業員を増員する際の考え方として適切なものはどれか。

ア. 作業空間、技能、作業分割可能性、安全、指揮体制を確認し、実際に生産性が上がるか評価する。

イ. 人数を2倍にすれば、全ての作業時間は必ず半分になる。

ウ. 狭い盤室でも人数を増やすほど能率は必ず上がる。

エ. 技能の異なる作業でも、未経験者を大量投入すれば品質確認は不要になる。

答え・解説 **正答：ア**

ア：増員効果は作業特性と作業空間等に左右され、単純比例しないため実行可能性を評価する。

イ：並列化できない作業では人数と期間は反比例しない。

ウ：過密作業は生産性・安全性を悪化させ得る。

エ：技能と品質管理を維持する必要がある。

総合解説：増員効果は作業特性と作業空間等に左右され、単純比例しないため実行可能性を評価する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0058 工程管理 > 進捗・遅延対策 ｜ 難易度：標準

本来は順次行う2作業を一部並行して工期短縮を図る場合、最も注意すべき事項はどれか。

ア. 並行化すれば必ず品質が向上する。

イ. 前提条件未確定による手戻り、作業干渉、安全・品質リスクが増えないか確認する。

ウ. 作業間の依存関係を確認せず同時着手するほど効果が大きい。

エ. 並行化した作業は工程管理の対象外とする。

答え・解説 **正答：イ**

ア：品質向上が自動的に保証されるものではない。

イ：並行化は短縮効果がある一方、未確定情報や干渉による手戻りリスクを高めるため慎重な検討が必要である。

ウ：技術的先行条件を無視してはならない。

エ：並行作業も通常どおり進捗・品質・安全管理が必要である。

総合解説：並行化は短縮効果がある一方、未確定情報や干渉による手戻りリスクを高めるため慎重な検討が必要である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0059 工程管理 > 進捗・遅延対策 ｜ 難易度：標準

非クリティカル作業に4日の余裕があり、クリティカル作業が2日遅れている。技能条件が同じ場合の対策として合理的なものはどれか。

ア. 非クリティカル作業をさらに前倒しし、クリティカル作業は放置する。

イ. 全作業を同じ割合で遅らせる。

ウ. 非クリティカル作業の余裕を確認した上で、一部人員をクリティカル作業へ再配分することを検討する。

エ. 余裕時間は使ってはならないので、人員配置は変更しない。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：工期を支配しない作業の前倒しでは遅延回復につながらない場合がある。

イ：一律遅延は工期を悪化させる。

ウ：余裕のある作業から工期支配作業へ資源を移すことは、工期回復の有効な選択肢となる。

エ：余裕時間は工程調整に活用できる。

総合解説：余裕のある作業から工期支配作業へ資源を移すことは、工期回復の有効な選択肢となる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0060 工程管理 > 進捗・遅延対策 ｜ 難易度：基礎

発注者からの設計変更指示が遅れ、全体工期に影響する見込みとなった。施工者の対応として適切なものはどれか。

ア. 自社の責任ではないので、工程表の更新も報告も行わない。

イ. 工期内完成が難しくなってから初めて報告する。

ウ. 設計変更前の内容で施工を進め、後で作り直す。

エ. 影響内容と工程上の根拠を整理して速やかに報告し、工程変更等を協議する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：原因の所在にかかわらず実工程への影響管理は必要である。

イ：早期報告が代替策・調整の余地を広げる。

ウ：未確定設計での強行施工は手戻り・品質不適合を招く。

エ：受注者の責によらない事由でも、工期影響が見込まれる時点で報告・協議し、円滑な工程管理を行う。

総合解説：受注者の責によらない事由でも、工期影響が見込まれる時点で報告・協議し、円滑な工程管理を行う。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0061 工程管理 > 進捗・遅延対策 ｜ 難易度：応用

遅延作業を短縮する対策を実施した後の工程管理として適切なものはどれか。

ア. ネットワークや全体工程を再計算し、新たなクリティカルパスや後続作業への影響を確認する。

イ. 対策を決めた時点で工程管理は終了する。

ウ. 短縮した作業だけの実績を確認し、他作業は見ない。

エ. 新たなボトルネックが生じても、当初のクリティカルパスだけを管理する。

答え・解説 **正答：ア**

ア：工程短縮により支配経路が変わることがあるため、対策後の全体再評価が必要である。

イ：対策効果は実績で確認する必要がある。

ウ：局所最適化だけでは工期短縮にならない場合がある。

エ：クリティカルパスは固定ではなく工程変化に応じて変わり得る。

総合解説：工程短縮により支配経路が変わることがあるため、対策後の全体再評価が必要である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0062 工程管理 > 進捗・遅延対策 ｜ 難易度：標準

工期遅延を回復するための対策として最も不適切なものはどれか。

ア. 作業区画を分割して並行作業が可能か検討する。

イ. 完成後に見えなくなる配線支持部の確認工程を省略する。

ウ. 長納期品の納入順序をメーカーと再調整する。

エ. 余裕のある作業から工期支配作業へ技能者を再配置できるか検討する。

答え・解説 **正答：イ**

ア：並行化はリスク評価を行えば有効な短縮策になり得る。

イ：工程遅延を理由に必要な品質確認を省略してはならない。隠ぺい部は特に後から確認しにくい。

ウ：調達工程の見直しも遅延回復策となる。

エ：資源再配分は余裕と技能条件を確認して行う有効策である。

総合解説：工程遅延を理由に必要な品質確認を省略してはならない。隠ぺい部は特に後から確認しにくい。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0063 品質管理 > 品質特性・規格値 ｜ 難易度：標準

公共建築工事標準仕様書における「品質計画」の説明として最も適切なものはどれか。

ア. 完成後の修繕費だけを算定する計画。

イ. 作業員の勤怠と賃金だけを管理する計画。

ウ. 設計図書で要求された品質を満たすため、工法等の精度目標、品質管理及び体制を具体的に示すもの。

エ. 工程遅延の責任者を決めるためだけの計画。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：修繕費の算定だけでは品質実現方法を示さない。

イ：勤怠管理とは目的が異なる。

ウ：品質計画は要求品質を実現するための目標・管理方法・体制を具体化するものである。

エ：責任追及だけを目的とするものではない。

総合解説：品質計画は要求品質を実現するための目標・管理方法・体制を具体化するものである。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0064 品質管理 > 品質特性・規格値 ｜ 難易度：基礎

ケーブルラック施工の品質特性として、管理項目に適しているものはどれか。

ア. 作業者の好きな工具メーカー。

イ. 現場事務所の机の配置。

ウ. 完成後の広告デザイン。

エ. 支持間隔、取付位置、固定状態、水平・通り、接続部の状態。

答え・解説 **正答：エ**

ア：工具ブランド自体は要求品質を直接示す特性ではない。

イ：事務所配置は当該施工品質の特性ではない。

ウ：広告デザインは工事品質管理の対象ではない。

エ：施工結果の性能・寸法・状態に直接関係し、確認可能な項目を品質特性として管理する。

総合解説：施工結果の性能・寸法・状態に直接関係し、確認可能な項目を品質特性として管理する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0065 品質管理 > 品質特性・規格値 ｜ 難易度：標準

「規格値」と「社内管理値」の関係について適切な説明はどれか。

ア. 規格値は合否判定の要求限界で、社内管理値をより厳しく設定して逸脱を早期検知する運用があり得る。

イ. 社内管理値を外れても規格値内なら必ず何も対策してはならない。

ウ. 規格値は施工者が自由に変更できる。

エ. 社内管理値は規格値より必ず緩く設定する。

答え・解説 **正答：ア**

ア：規格値は設計図書・規格等に基づく要求値であり、内部管理では予防的に厳しい管理幅を設けることがある。

イ：管理値逸脱は工程異常の兆候として原因確認の対象となり得る。

ウ：契約要求の規格値を施工者が一方的に変更できない。

エ：管理値は予防管理のため規格値より内側に設定する場合がある。

総合解説：規格値は設計図書・規格等に基づく要求値であり、内部管理では予防的に厳しい管理幅を設けることがある。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0066 品質管理 > 品質特性・規格値 ｜ 難易度：応用

設計寸法1000 mm、許容差±5 mmの取付位置について、実測値1004 mmの判定として正しいものはどれか。

ア. 1000 mmと一致しないため不適合。

イ. 規格範囲995〜1005 mm内なので適合。

ウ. 許容差の2倍以内なので適合。

エ. 1004 mmは上限を4 mm超えているため不適合。

答え・解説 **正答：イ**

ア：許容差が設定されているため完全一致は要求されない。

イ：1000±5 mmの許容範囲は995〜1005 mmで、1004 mmは範囲内である。

ウ：2倍という判定基準はない。

エ：上限は1005 mmなので超過していない。

総合解説：1000±5 mmの許容範囲は995〜1005 mmで、1004 mmは範囲内である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0067 品質管理 > 品質特性・規格値 ｜ 難易度：基礎

設計図書でJIS適合品が指定された機器を使用する場合の品質確認として適切なものはどれか。

ア. 外観が新品なら規格適合確認は不要である。

イ. メーカー名が有名なら型式・性能を確認しない。

ウ. 必要な規格適合表示や試験成績書等を確認し、設計図書に定める品質・性能への適合を確認する。

エ. 現場に搬入された時点で自動的に合格品と扱う。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：外観だけでは内部性能や規格適合を判断できない。

イ：ブランドだけで個別製品の適合は保証できない。

ウ：設計図書で要求された規格・性能への適合を資料等で確認することが必要である。

エ：搬入と品質合格は別の管理段階である。

総合解説：設計図書で要求された規格・性能への適合を資料等で確認することが必要である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0068 品質管理 > 品質特性・規格値 ｜ 難易度：標準

同一型式の遮断器を多数設置する工事で、後日ある製造ロットに不具合情報が出た。迅速に対象を特定するため有効な管理はどれか。

ア. 全て同じ型式なので個体識別は行わない。

イ. 梱包箱を捨てずに置くだけで、設置場所は記録しない。

ウ. 不具合が起きた機器だけ後から番号を確認する。

エ. 製造番号・ロット・設置場所を記録し、機器と品質資料を追跡できるようにする。

答え・解説 **正答：エ**

ア：型式だけでは対象ロットを絞れない。

イ：箱だけでは設置位置との対応が分からない。

ウ：事前記録がなければ全数確認が必要になる可能性がある。

エ：トレーサビリティがあれば、対象ロットと設置位置を迅速に照合できる。

総合解説：トレーサビリティがあれば、対象ロットと設置位置を迅速に照合できる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0069 品質管理 > 品質特性・規格値 ｜ 難易度：標準

絶縁抵抗測定に用いる計器の品質管理として適切なものはどれか。

ア. 必要な精度が確保され、校正・点検状態が確認できる計器を用いる。

イ. 表示が点灯すれば精度確認は不要である。

ウ. 測定値が規格値に近い場合だけ校正する。

エ. 同じ計器を長年使えば測定傾向が分かるため、点検は不要である。

答え・解説 **正答：ア**

ア：測定結果の信頼性は測定器の適切な精度・状態に依存するため、校正・点検管理が必要である。

イ：表示動作だけでは測定精度を保証できない。

ウ：合否にかかわらず測定器管理は必要である。

エ：経年変化があるため継続的な管理が必要である。

総合解説：測定結果の信頼性は測定器の適切な精度・状態に依存するため、校正・点検管理が必要である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0070 品質管理 > 品質特性・規格値 ｜ 難易度：基礎

メーカー標準施工要領と特記仕様書の要求が異なる場合の考え方として適切なものはどれか。

ア. 施工者が容易な方を自由に選ぶ。

イ. 設計図書の要求とメーカー条件を確認し、疑義があれば施工前に協議して適用条件を明確にする。

ウ. メーカー要領は常に特記仕様書より優先する。

エ. 特記仕様書は現場では無効なので確認しない。

答え・解説 **正答：イ**

ア：施工容易性だけで要求を変更できない。

イ：契約要求と製品条件の双方を満たす必要があり、不整合は施工前に疑義処理する。

ウ：一律にメーカー要領が優先するわけではない。

エ：特記仕様は設計図書の重要な構成要素である。

総合解説：契約要求と製品条件の双方を満たす必要があり、不整合は施工前に疑義処理する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0071 品質管理 > 品質特性・規格値 ｜ 難易度：標準

受入検査で仕様と異なるケーブルが搬入された。最も適切な品質管理はどれか。

ア. 外観が似ているので一部だけ使用して性能を確認する。

イ. 現場が忙しいため他のケーブルと同じ場所に無表示で保管する。

ウ. 誤使用を防ぐため識別・隔離し、処置を決定して記録する。

エ. 施工後に検査で見つかった場合だけ交換する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：承認なしの試験使用は不適切である。

イ：混在保管は誤使用リスクを高める。

ウ：不適合品は誤使用防止を優先し、識別・隔離・処置・記録を行う。

エ：施工前に処置する方が手戻りを防げる。

総合解説：不適合品は誤使用防止を優先し、識別・隔離・処置・記録を行う。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0072 品質管理 > 品質特性・規格値 ｜ 難易度：応用

次のうち、電気設備の「性能」に関する品質特性として最も適切なものはどれか。

ア. 盤扉の色調だけ。

イ. 現場事務所の清掃回数。

ウ. 資材搬入車両の車体色。

エ. 絶縁性能や保護装置の動作特性。

答え・解説 **正答：エ**

ア：色調は外観特性であり性能そのものとは異なる。

イ：事務所清掃回数は当該設備性能ではない。

ウ：車両色は設備の品質特性ではない。

エ：絶縁・保護動作は設備が要求機能を果たすための性能特性である。

総合解説：絶縁・保護動作は設備が要求機能を果たすための性能特性である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0073 品質管理 > 品質特性・規格値 ｜ 難易度：基礎

多数の品質項目がある工事で、重点管理項目を選定する考え方として適切なものはどれか。

ア. 不適合時の影響、後から確認・是正しにくい程度、法令・設計要求、過去不具合等を考慮する。

イ. 測定が簡単な項目だけを選び、重要性は考慮しない。

ウ. 過去に不具合がなかった項目は、設計要求があっても確認しない。

エ. 全項目を同じ頻度でしか確認してはならない。

答え・解説 **正答：ア**

ア：品質リスクに応じて管理の重点を設定することで、重要な不適合を予防しやすくなる。

イ：簡単さだけで選ぶと重大項目を見落とす。

ウ：設計要求は履行する必要がある。

エ：要求事項を満たした上でリスクに応じた確認頻度・方法を設定できる。

総合解説：品質リスクに応じて管理の重点を設定することで、重要な不適合を予防しやすくなる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0074 品質管理 > 品質特性・規格値 ｜ 難易度：標準

品質管理記録を整備する主な目的として最も適切なものはどれか。

ア. 不合格結果だけを隠して、合格結果だけ残すため。

イ. 実施した管理項目、方法、結果を後から確認でき、設計図書への適合を説明できるようにする。

ウ. 現場写真の枚数を増やすこと自体を目的とする。

エ. 完成後に工程表を作り直すためだけ。

答え・解説 **正答：イ**

ア：不適合も処置を含め適切に記録する必要がある。

イ：品質記録は施工・試験の実施内容と結果を客観的に示し、適合性確認・追跡に用いる。

ウ：枚数ではなく必要な品質情報が重要である。

エ：工程管理だけを目的としたものではない。

総合解説：品質記録は施工・試験の実施内容と結果を客観的に示し、適合性確認・追跡に用いる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0075 品質管理 > 検査・試験 ｜ 難易度：標準

工事現場へ搬入した機材の検査として適切な考え方はどれか。

ア. 搬入された時点で自動的に合格とする。

イ. 数量だけ確認し、型式・性能・損傷は確認しない。

ウ. 種別ごとに設計図書への適合、損傷等を確認し、必要な検査を受ける。

エ. 施工後に動けばよいので受入検査は不要である。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：搬入と品質合格は同義ではない。

イ：数量以外の品質・仕様確認も必要である。

ウ：搬入段階で不適合や損傷を排除することが、後工程の手戻り防止につながる。

エ：施工前に確認した方が是正が容易である。

総合解説：搬入段階で不適合や損傷を排除することが、後工程の手戻り防止につながる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0076 品質管理 > 検査・試験 ｜ 難易度：基礎

同じ機材・工法で繰り返し施工する部分について、初回検査が合格した後の扱いとして適切なものはどれか。

ア. 初回合格なら以後の品質確認は一切不要である。

イ. 初回不合格でも抽出検査に減らしてよい。

ウ. 施工条件が変わっても同じ抽出率を必ず維持する。

エ. 条件が同じで所定の扱いが認められる場合、以後を抽出検査とできることがある。

答え・解説 **正答：エ**

ア：抽出検査も品質管理の一形態である。

イ：不合格時は原因・是正を優先する。

ウ：条件変更時は管理方法を再検討する。

エ：標準仕様では合格した工程と同じ機材・工法の部分を抽出検査とできる場合があるが、品質確認自体を廃止するものではない。

総合解説：標準仕様では合格した工程と同じ機材・工法の部分を抽出検査とできる場合があるが、品質確認自体を廃止するものではない。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0077 品質管理 > 検査・試験 ｜ 難易度：応用

機材の検査に伴う試験を行う場合として適切なものはどれか。

ア. 設計図書に定めがある場合や、試験をしなければ要求条件への適合を証明できない場合。

イ. 設計図書に試験不要と明記され、他の適合証明も十分な場合でも必ず全項目を破壊試験する。

ウ. 搬入数量が少なければ、要求性能の確認は不要である。

エ. 試験は施工者の気分で実施・省略してよい。

答え・解説 **正答：ア**

ア：要求性能を客観的に確認する必要がある場合に所定の試験を行う。

イ：不要な破壊試験を一律に行うものではない。

ウ：数量の多少と要求性能の適合確認は別問題である。

エ：試験方法・要否は設計図書や規格等に基づいて決める。

総合解説：要求性能を客観的に確認する必要がある場合に所定の試験を行う。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0078 品質管理 > 検査・試験 ｜ 難易度：標準

天井裏のケーブル接続箱が天井完成後に見えなくなる。検査時期として最も適切なものはどれか。

ア. 完成後に天井を全面撤去して確認することを標準とする。

イ. 天井を閉じる前に施工状態を確認し、必要な記録を残す。

ウ. 見えなくなるので検査対象から除外する。

エ. 施工者が施工したという口頭説明だけで合格とする。

答え・解説 **正答：イ**

ア：完成後の解体確認は非効率で手戻りが大きい。

イ：後から目視できない部分は隠ぺい前に確認し、写真・記録等を整備する。

ウ：隠ぺいされることは確認不要の理由にならない。

エ：客観的な確認・記録が必要である。

総合解説：後から目視できない部分は隠ぺい前に確認し、写真・記録等を整備する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0079 品質管理 > 検査・試験 ｜ 難易度：基礎

接地抵抗測定結果が設計要求を満たさなかった。適切な対応はどれか。

ア. 測定値を要求値に書き換えて合格とする。

イ. 別の測定器で良い値が出るまで無条件に測り続け、原因は調べない。

ウ. 原因を調査して必要な是正を行い、再測定で適合を確認して記録する。

エ. 完成後に使用者が判断することとして引き渡す。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：記録改ざんは品質保証にならない。

イ：測定条件・設備状態・計器状態を確認して原因を特定する必要がある。

ウ：不適合は原因分析・是正・再確認までを一連の品質管理として扱う。

エ：要求未達のまま引渡しはできない。

総合解説：不適合は原因分析・是正・再確認までを一連の品質管理として扱う。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0080 品質管理 > 検査・試験 ｜ 難易度：標準

次の組合せとして最も適切なものはどれか。

ア. 絶縁抵抗測定は外観検査、盤の位置確認は性能試験。

イ. 数量確認は耐電圧試験、動作試験は外観検査。

ウ. 検査と試験は全く同義で区別する必要がない。

エ. 盤の外観・据付位置確認は検査、絶縁抵抗値の測定は試験。

答え・解説 **正答：エ**

ア：絶縁抵抗は計器を用いた測定試験である。

イ：数量と耐電圧、動作と外観は性質が異なる。

ウ：関連するが同一概念ではない。

エ：目視・寸法等による適合確認と、測定・動作等による性能確認を目的に応じて使い分ける。

総合解説：目視・寸法等による適合確認と、測定・動作等による性能確認を目的に応じて使い分ける。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0081 品質管理 > 検査・試験 ｜ 難易度：標準

試験完了後の記録管理として適切なものはどれか。

ア. 対象、条件、測定器、結果、判定等を追跡できる試験成績書を整備・提出する。

イ. 合格した数値だけをメモし、どの回路かは記録しない。

ウ. 測定者の記憶に残るので書面化しない。

エ. 不合格後に是正した場合、最終結果だけ残し、初回不合格と是正内容は全て削除する。

答え・解説 **正答：ア**

ア：試験結果は対象と条件が特定できる形で記録し、品質の客観的証拠とする。

イ：対象不明の数値は証拠性が低い。

ウ：記憶では追跡できない。

エ：不適合と是正の履歴も品質管理上重要である。

総合解説：試験結果は対象と条件が特定できる形で記録し、品質の客観的証拠とする。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0082 品質管理 > 検査・試験 ｜ 難易度：応用

見本施工を行う主な目的として最も適切なものはどれか。

ア. 完成数量を水増しするため。

イ. 仕上り程度や施工方法の基準を関係者で確認し、本施工の品質を揃える。

ウ. 工程表を不要にするため。

エ. 見本施工部分は品質基準を適用しなくてよい。

答え・解説 **正答：イ**

ア：数量管理とは別目的である。

イ：見本施工は期待される仕上りや施工レベルを事前共有する手段である。

ウ：工程管理は引き続き必要である。

エ：見本であっても要求品質を満たす必要がある。

総合解説：見本施工は期待される仕上りや施工レベルを事前共有する手段である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0083 品質管理 > 検査・試験 ｜ 難易度：基礎

同一種類の回路について複数班が測定する。測定値の比較性を高める方法として適切なものはどれか。

ア. 各班が異なる試験条件を自由に選び、数値だけ比較する。

イ. 測定時刻だけ揃えれば、測定方法は異なってもよい。

ウ. 測定器・測定方法・試験電圧・対象状態など必要な条件を統一し、記録する。

エ. 最も高い測定値を出した班の結果だけ採用する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：測定方法の差が結果に影響し得る。

イ：時刻だけで比較性は確保できない。

ウ：条件が異なるデータは単純比較できないため、標準化した方法と記録が重要である。

エ：恣意的な結果選択は品質保証にならない。

総合解説：条件が異なるデータは単純比較できないため、標準化した方法と記録が重要である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0084 品質管理 > 検査・試験 ｜ 難易度：標準

施工者による自主検査と監督職員の検査の関係として適切なものはどれか。

ア. 監督職員が検査するため、施工者の自主確認は不要である。

イ. 自主検査に合格すれば、設計図書に定める監督職員検査を拒否できる。

ウ. 施工者と監督職員は同一の役割なので記録は不要である。

エ. 施工者は自ら品質を確認・記録し、その結果を基に必要な監督職員の検査を受ける。

答え・解説 **正答：エ**

ア：自主確認を省略すると施工者自身の品質管理が成立しない。

イ：必要な検査は契約・設計図書に従う。

ウ：記録に基づく客観的確認が必要である。

エ：施工者の品質管理責任と発注者側の検査は役割が異なり、相互に補完して適合性を確認する。

総合解説：施工者の品質管理責任と発注者側の検査は役割が異なり、相互に補完して適合性を確認する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0085 品質管理 > 統計的品質管理 ｜ 難易度：標準

不適合件数を原因別に多い順へ並べ、累積比率とともに重点原因を把握するのに適した手法はどれか。

ア. パレート図
イ. 散布図
ウ. ヒストグラム
エ. 特性要因図

答え・解説 **正答：ア**

ア：パレート図は原因・項目別の件数等を大きい順に並べ、重点項目を把握するのに適する。
イ：散布図は2変量の関係を見る。
ウ：ヒストグラムは量的データの分布を見る。
エ：特性要因図は結果と原因候補の構造を整理する。

総合解説：パレート図は原因・項目別の件数等を大きい順に並べ、重点項目を把握するのに適する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0086 品質管理 > 統計的品質管理 ｜ 難易度：基礎

「端子締付不良」という品質問題について、人・方法・工具・材料・環境など原因候補を体系的に洗い出すのに適した手法はどれか。

ア. パレート図
イ. 特性要因図
ウ. 管理図
エ. 散布図

答え・解説 **正答：イ**

ア：パレート図は主に件数の重点順位を示す。
イ：特性要因図は結果（特性）に対する原因（要因）を枝分かれで整理し、原因候補の洗い出しに適する。
ウ：管理図は工程の時間的安定性を監視する。
エ：散布図は2変量の関係を確認する。

総合解説：特性要因図は結果（特性）に対する原因（要因）を枝分かれで整理し、原因候補の洗い出しに適する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0087 品質管理 > 統計的品質管理 ｜ 難易度：標準

多数の接地抵抗測定値のばらつき、中心、分布形状を視覚的に把握するのに適した手法はどれか。

ア. 工程表
イ. 特性要因図
ウ. ヒストグラム
エ. 施工体系図

答え・解説 **正答：ウ**

ア：工程表は時間管理に用いる。
イ：特性要因図は原因構造の整理に用いる。
ウ：ヒストグラムは量的データを階級に分け、度数分布の形を把握するための手法である。
エ：施工体系図は施工体制の関係を示す。

総合解説：ヒストグラムは量的データを階級に分け、度数分布の形を把握するための手法である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0088 品質管理 > 統計的品質管理 ｜ 難易度：基礎

「周囲温度」と「ある測定値」の関係傾向を確認したい。最も適したQC手法はどれか。

ア. チェックシート
イ. パレート図
ウ. バーチャート
エ. 散布図

答え・解説 **正答：エ**

ア：チェックシートはデータ収集・分類に用いる。
イ：パレート図は項目別の重点順位を示す。
ウ：バーチャートは工程期間を示す。
エ：散布図は対応する2つの変量を点で示し、相関の有無や傾向を確認するのに適する。

総合解説：散布図は対応する2つの変量を点で示し、相関の有無や傾向を確認するのに適する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0089 品質管理 > 統計的品質管理 ｜ 難易度：応用

日ごとの端末処理寸法の平均値を継続監視し、工程の異常兆候を把握するのに適した手法はどれか。

ア. 管理図

イ. ヒストグラムだけ

ウ. 施工図

エ. ネットワーク工程表

答え・解説 **正答：ア**

ア：管理図は時間順のデータに中心線・管理限界等を設け、工程の安定状態や異常兆候を監視する。

イ：ヒストグラムは分布把握に有効だが時間順の変化を直接示さない。

ウ：施工図は施工の詳細を示す図面である。

エ：ネットワーク工程表は工程の依存関係・工期分析に用いる。

総合解説：管理図は時間順のデータに中心線・管理限界等を設け、工程の安定状態や異常兆候を監視する。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0090 品質管理 > 統計的品質管理 ｜ 難易度：標準

管理図の管理限界と製品の規格限界の説明として最も適切なものはどれか。

ア. 管理限界を超えなければ、規格外の製品は絶対に発生しない。

イ. 管理限界は工程の統計的状態を見るための境界で、規格限界は要求品質の合否境界であり、目的が異なる。

ウ. 規格限界は工程平均から自動計算される値である。

エ. 管理限界と規格限界は常に同じ数値でなければならない。

答え・解説 **正答：イ**

ア：安定した工程でも中心やばらつきが規格に対して不適切なら規格外が発生し得る。

イ：管理図は工程管理、規格値は製品・施工結果の適合判定に用いられ、両者を混同しないことが重要である。

ウ：規格限界は要求事項により決まる。

エ：目的が違うため一致するとは限らない。

総合解説：管理図は工程管理、規格値は製品・施工結果の適合判定に用いられ、両者を混同しないことが重要である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0091 品質管理 > 統計的品質管理 ｜ 難易度：基礎

端末処理の不良率が高いが、全体集計では原因が見えない。作業班別・工具別・時間帯別にデータを分けて比較する手法はどれか。

ア. マイルストーン
イ. クリティカルパス法
ウ. 層別
エ. 出来高曲線

答え・解説 **正答：ウ**

ア： マイルストーンは工程の節目である。
イ： クリティカルパス法は工程日数の分析手法である。
ウ： 層別はデータを条件・属性ごとのグループに分け、全体集計では見えない差を把握する考え方である。
エ： 出来高曲線は進捗の累積傾向を示す。

総合解説： 層別はデータを条件・属性ごとのグループに分け、全体集計では見えない差を把握する考え方である。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0092 品質管理 > 統計的品質管理 ｜ 難易度：標準

ある品質特性の規格幅が12、工程の標準偏差σが1.5で、工程中心が規格中央に一致している。Cp=(上限規格−下限規格)/(6σ)とするとCpはいくつか。

ア. 0.75
イ. 2.00
ウ. 8.00
エ. 約1.33

答え・解説 **正答：エ**

ア： 0.75は分母と分子を逆にした値に近い。
イ： 2.00とするには標準偏差が1である必要がある。
ウ： 12/1.5=8とし、6σを用いていない。
エ： Cp=12/(6×1.5)=12/9=1.33…となる。工程中心の偏りを考慮する場合はCpk等を用いる。

総合解説： Cp=12/(6×1.5)=12/9=1.33…となる。工程中心の偏りを考慮する場合はCpk等を用いる。 この論点では、施工計画・工程・品質の目的を区別し、現場条件と要求事項を結び付けて判断することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0093 出来形管理 > 出来形測定 ｜ 難易度：基礎

出来形管理において、設計値と実測値を比較する主な目的として最も適切なものはどれか。

ア. 施工した部分が設計図書で要求される位置、寸法、数量等に適合しているか確認すること。

イ. 作業員の熟練度を順位付けすること。

ウ. 資材の購入価格が予算内か確認すること。

エ. 工程表の作業日数だけを短縮すること。

答え・解説 **正答：ア**

ア：出来形管理は完成した施工部分の形状・寸法・位置等を設計値と照合し、要求への適合を確認する管理である。

イ：技能評価そのものが出来形管理の主目的ではない。

ウ：購入価格は原価・調達管理の事項であり、出来形の適否とは別である。

エ：工程短縮は工程管理の目的であり、出来形管理の主目的ではない。

総合解説：出来形管理は完成した施工部分の形状・寸法・位置等を設計値と照合し、要求への適合を確認する管理である。 出来形管理では、設計値と実測値を対応させ、測定時期・基準・器具・記録の信頼性を確保することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0094 出来形管理 > 出来形測定 ｜ 難易度：標準

天井内に敷設するケーブルラックが仕上げ後に隠ぺいされる。出来形確認として最も適切な対応はどれか。

ア. 天井仕上げ後に点検口から見える範囲だけ確認する。

イ. 隠ぺい前に支持間隔、経路、取付状態など必要な出来形を測定・記録する。

ウ. 完成図に予定寸法を記入すれば測定を省略する。

エ. 隠ぺい後に必要なら天井を解体して測定する前提で施工する。

答え・解説 **正答：イ**

ア：見える範囲だけでは必要な出来形を確認できない。

イ：完成後に明視・測定しにくい部分は、隠ぺい前の適切な段階で測定し記録を残すことが重要である。

ウ：予定値の記載は実測の代わりにならない。

エ：後日の解体を前提とするのは不合理であり、施工中に確認すべきである。

総合解説：完成後に明視・測定しにくい部分は、隠ぺい前の適切な段階で測定し記録を残すことが重要である。 出来形管理では、設計値と実測値を対応させ、測定時期・基準・器具・記録の信頼性を確保することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0095 出来形管理 > 出来形測定 ｜ 難易度：標準

盤の据付位置を出来形測定するとき、測定結果の信頼性を高める方法として最も適切なものはどれか。

ア. 近くの仮設物を基準にして、その仮設物撤去後は基準を残さない。

イ. 目測でおおむね位置が合っていれば数値記録を省略する。

ウ. 設計図書で基準となる通り芯や基準線を確認し、それを基準に実測位置を記録する。

エ. 施工者ごとに任意の基準点を決め、相互の整合確認をしない。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：撤去される仮設物は安定した基準にならない。

イ：目測だけでは設計値との定量的な比較ができない。

ウ：位置の出来形は共通の基準線・基準点に対して測ることで再現性と検証可能性が確保できる。

エ：基準が統一されないと測定結果を相互比較できない。

総合解説：位置の出来形は共通の基準線・基準点に対して測ることで再現性と検証可能性が確保できる。 出来形管理では、設計値と実測値を対応させ、測定時期・基準・器具・記録の信頼性を確保することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0096 出来形管理 > 出来形測定 ｜ 難易度：基礎

ケーブルラックの高さを複数箇所で測定したところ、1箇所だけ設計値から大きく外れていた。最初の対応として最も適切なものはどれか。

ア. 外れ値だけを平均値に置き換えて記録する。

イ. 他の箇所が適合しているため外れた測定値を削除する。

ウ. 設計値の方を実測値に合わせて変更する。

エ. 測定基準、測定器、測定位置を確認して再測定し、実際の施工誤差か測定誤差かを切り分ける。

答え・解説 **正答：エ**

ア：測定値の書換えは出来形記録の信頼性を損なう。

イ：都合の悪い値を削除してはならない。

ウ：設計変更は所定の手続を経る必要があり、実測に合わせて勝手に変更できない。

エ：単発の異常値では、まず測定条件と再現性を確認してから施工不適合の有無を判断する。

総合解説：単発の異常値では、まず測定条件と再現性を確認してから施工不適合の有無を判断する。 出来形管理では、設計値と実測値を対応させ、測定時期・基準・器具・記録の信頼性を確保することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0097 出来形管理 > 出来形測定 ｜ 難易度：応用

出来形測定に使用する測定器の管理として適切なものはどれか。

ア. 要求精度に見合う測定器を使用し、必要に応じて点検・校正状態を確認する。

イ. どの測定項目でも同じ測定器を使い、精度は考慮しない。

ウ. 測定器が作動すれば校正履歴や点検状態は確認しない。

エ. 設計公差より粗い最小目盛の器具でも回数を増やせば必ず適合判定できる。

答え・解説 **正答：ア**

ア：測定値の信頼性確保には、測定対象と要求精度に適した器具を用い、その状態を管理することが必要である。

イ：測定対象によって必要精度や測定原理は異なる。

ウ：作動することと測定精度が保証されていることは同じではない。

エ：器具の分解能が不足していれば回数だけ増やしても適切な判定はできない。

総合解説：測定値の信頼性確保には、測定対象と要求精度に適した器具を用い、その状態を管理することが必要である。 出来形管理では、設計値と実測値を対応させ、測定時期・基準・器具・記録の信頼性を確保することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0098 出来形管理 > 出来形測定 ｜ 難易度：標準

複数階の同種盤について出来形測定を行う場合、管理上最も適切な方法はどれか。

ア. 階ごとに測定方法を変え、比較できない形式で記録する。

イ. 測定箇所、測定方法、記録様式をできるだけ統一し、設計値と実測値を対応させて整理する。

ウ. 最も良い1台だけを測定し、他は同じとみなす。

エ. 測定値は口頭で共有し、記録は完成後に記憶で作成する。

答え・解説 **正答：イ**

ア：測定方法がばらばらでは比較性が低下する。

イ：同種施工を比較・追跡できるよう、測定条件と記録方法を統一して設計値と実測値を対応させるのが基本である。

ウ：代表1台だけでは他の施工状態を保証できない。

エ：出来形記録は測定時に確実に残す必要がある。

総合解説：同種施工を比較・追跡できるよう、測定条件と記録方法を統一して設計値と実測値を対応させるのが基本である。 出来形管理では、設計値と実測値を対応させ、測定時期・基準・器具・記録の信頼性を確保することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0099 出来形管理 > 出来形測定 ｜ 難易度：標準

出来形測定値が規格内にあるが、同じ方向への偏りが継続している。管理上の判断として最も適切なものはどれか。

ア. すべて規格内なので傾向を確認する必要はない。

イ. 平均値が規格内なら個々の測定値は記録しない。

ウ. 直ちに規格外とはしないが、施工条件や測定基準のずれがないか傾向を確認する。

エ. 偏りを解消するため測定値に補正値を加えて記録する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：規格内というだけで傾向管理を不要とするのは適切でない。

イ：個々の値は出来形の確認・追跡に必要である。

ウ：規格内でも継続的な偏りは工程や基準の異常兆候となり得るため、原因の有無を確認する価値がある。

エ：根拠なく測定値を補正してはならない。

総合解説：規格内でも継続的な偏りは工程や基準の異常兆候となり得るため、原因の有無を確認する価値がある。 出来形管理では、設計値と実測値を対応させ、測定時期・基準・器具・記録の信頼性を確保することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0100 出来形管理 > 出来形測定 ｜ 難易度：応用

完成図に反映すべき情報として最も適切なものはどれか。

ア. 契約時の設計図を変更せずそのまま完成図とする。

イ. 施工途中で検討したが採用しなかった案だけを記載する。

ウ. 現場で変更した箇所は図面に反映せず口頭説明だけで済ませる。

エ. 工事目的物の完成時の実際の状態が分かる配線経路、主要機器位置等を必要に応じて反映する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：設計図と実施工が異なる場合、そのままでは完成時の状態を表さない。

イ：不採用案ではなく完成した状態を示す。

ウ：口頭説明だけでは保全・改修時の情報として不十分である。

エ：完成図は工事目的物の完成時の状態を表現する図書であり、実施工との整合が必要である。

総合解説：完成図は工事目的物の完成時の状態を表現する図書であり、実施工との整合が必要である。 出来形管理では、設計値と実測値を対応させ、測定時期・基準・器具・記録の信頼性を確保することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0101 出来形管理 > 出来形測定 ｜ 難易度：基礎

出来形測定の結果が設計図書の要求から外れていることが確認された。最も適切な対応はどれか。

ア. 影響範囲を確認し、所定の報告・協議を行って処置を決定し、処置後に再確認する。

イ. 測定値だけを設計値に書き換える。

ウ. 完成後に見えなくなる箇所ならそのまま隠ぺいする。

エ. 施工者の経験で問題ないと判断すれば記録せず使用する。

答え・解説 **正答：ア**

ア：要求外れを発見した場合は、勝手に隠したり記録を改変せず、影響を評価して所定の手続で処置し、適合を再確認する。

イ：記録改ざんに当たる不適切な行為である。

ウ：隠ぺい前こそ状態を確実に処置・記録すべきである。

エ：個人判断だけで要求を無視してはならない。

総合解説：要求外れを発見した場合は、勝手に隠したり記録を改変せず、影響を評価して所定の手続で処置し、適合を再確認する。 出来形管理では、設計値と実測値を対応させ、測定時期・基準・器具・記録の信頼性を確保することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0102 出来形管理 > 出来形測定 ｜ 難易度：標準

出来形管理の測定頻度を決める考え方として最も適切なものはどれか。

ア. 施工量に関係なく、必ず工種ごと1回だけ測定する。

イ. 設計図書、施工管理基準、施工量、重要度、施工の均一性などを踏まえて必要な頻度を定める。

ウ. 測定に時間がかかる項目は重要度に関係なく省略する。

エ. 完成時に外観が良ければ施工中の測定は不要とする。

答え・解説 **正答：イ**

ア：1回だけで代表できない施工も多い。

イ：測定頻度は一律ではなく、要求事項と施工特性に応じて適切に設定する。

ウ：管理上重要な項目を手間だけで省略してはならない。

エ：外観だけでは確認できない出来形項目や隠ぺい部がある。

総合解説：測定頻度は一律ではなく、要求事項と施工特性に応じて適切に設定する。 出来形管理では、設計値と実測値を対応させ、測定時期・基準・器具・記録の信頼性を確保することが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0103 出来形管理 > 写真・記録 ｜ 難易度：基礎

工事の進捗により後日の目視検査が困難となる部分を施工する場合、記録管理として最も適切なものはどれか。

ア. 完成後に見えないため記録対象から除外する。

イ. 施工担当者の記憶に残しておけば写真は不要とする。

ウ. 隠ぺい前に施工記録や工事写真等を整備し、必要に応じて提示・提出できるようにする。

エ. 完成後に類似箇所を撮影し、当該箇所の記録として代用する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：見えなくなる部分ほど施工時の記録が重要である。

イ：記憶は客観的な施工記録にならない。

ウ：標準仕様書では、後日の目視検査が困難な部分の施工時に記録・工事写真等を整備することを求めている。

エ：別箇所の写真を当該箇所の証拠として代用できない。

総合解説：標準仕様書では、後日の目視検査が困難な部分の施工時に記録・工事写真等を整備することを求めている。 工事写真・記録は、施工後に見えない部分を含め、対象・時期・寸法・施工状況を後から客観的に追跡できる状態にすることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0104 出来形管理 > 写真・記録 ｜ 難易度：標準

営繕工事写真撮影要領における工事写真の仕様として適切なものはどれか。

ア. 原則フィルム写真、白黒、TIFF形式とする。

イ. 原則デジタル写真、白黒、BMP形式とする。

ウ. 撮影方式・色彩・ファイル形式はいずれも施工者の自由とする。

エ. 原則デジタル写真、カラー、JPEG形式とする。

答え・解説 **正答：エ**

ア：要領の標準仕様と異なる。

イ：色彩・形式が要領の標準と異なる。

ウ：写真仕様には一定の標準が定められている。

エ：令和5年改定の営繕工事写真撮影要領では、原則デジタル写真、カラー、JPEG形式を基本としている。

総合解説：令和5年改定の営繕工事写真撮影要領では、原則デジタル写真、カラー、JPEG形式を基本としている。 工事写真・記録は、施工後に見えない部分を含め、対象・時期・寸法・施工状況を後から客観的に追跡できる状態にすることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0105 出来形管理 > 写真・記録 ｜ 難易度：標準

工事写真に写し込む黒板（白板）の記載事項として、最も適切な組合せはどれか。

ア. 工事名、工事種目、撮影部位、必要な寸法・規格、撮影時期、施工状況など。

イ. 作業員の私的連絡先、給与額、家族構成など。

ウ. 機器メーカーの広告文だけ。

エ. 撮影者の感想だけを記載し、撮影部位や寸法は記載しない。

答え・解説 **正答：ア**

ア：撮影対象の特定と施工状況の確認に必要な工事名・工種・部位・寸法等を記載するのが基本である。

イ：施工確認に不要な個人情報であり適切でない。

ウ：広告情報は施工記録の識別情報にならない。

エ：感想ではなく客観的に対象を特定できる事項が必要である。

総合解説：撮影対象の特定と施工状況の確認に必要な工事名・工種・部位・寸法等を記載するのが基本である。 工事写真・記録は、施工後に見えない部分を含め、対象・時期・寸法・施工状況を後から客観的に追跡できる状態にすることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0106 出来形管理 > 写真・記録 ｜ 難易度：応用

工事写真の編集に関する扱いとして適切なものはどれか。

ア. 見栄えを良くするため配線を画像編集で消してよい。

イ. 原則として写真編集は行わず、小黒板情報の電子的記入は要領上の編集禁止には当たらない。

ウ. 寸法表示が読みにくい場合は測定値を画像上で任意に変更してよい。

エ. 施工不良箇所はトリミングで必ず除外しなければならない。

答え・解説 **正答：イ**

ア：施工状態を改変する編集は記録の真正性を損なう。

イ：営繕工事写真撮影要領は工事写真の編集を禁止しつつ、小黒板情報の電子的記入は例外として扱っている。

ウ：測定値の改変は許されない。

エ：不都合な部分を意図的に除外するのは不適切である。

総合解説：営繕工事写真撮影要領は工事写真の編集を禁止しつつ、小黒板情報の電子的記入は例外として扱っている。 工事写真・記録は、施工後に見えない部分を含め、対象・時期・寸法・施工状況を後から客観的に追跡できる状態にすることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0107 出来形管理 > 写真・記録 ｜ 難易度：基礎

ケーブル埋設深さを写真で記録する際、出来形を後から確認しやすくする方法として最も適切なものはどれか。

ア. 遠景だけを撮影し、寸法が分からないようにする。

イ. 埋戻し完了後の地表だけを撮影し、埋設状況は残さない。

ウ. 測定尺などで寸法関係が判読できる状態にし、部位や施工状況を特定できる情報とともに撮影する。

エ. 別現場の同種施工写真を流用する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：寸法確認ができない写真では出来形記録として弱い。

イ：埋戻し後には深さや施工状態を確認できない。

ウ：出来形写真は、対象・位置・寸法等を後から客観的に確認できるよう撮影する必要がある。

エ：別現場写真の流用は記録の信頼性を失わせる。

総合解説：出来形写真は、対象・位置・寸法等を後から客観的に確認できるよう撮影する必要がある。 工事写真・記録は、施工後に見えない部分を含め、対象・時期・寸法・施工状況を後から客観的に追跡できる状態にすることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0108 出来形管理 > 写真・記録 ｜ 難易度：標準

同じ工種の写真が大量にある。整理方法として最も適切なものはどれか。

ア. ファイル名をすべて同じにして上書き保存する。

イ. 撮影順を無視して一つのフォルダに無分類で保存する。

ウ. 施工完了後に必要そうな写真だけを記憶で選び、元写真は削除する。

エ. 工事種目や分類ごとに整理し、撮影部位・時期等が追跡できるよう管理する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：同名上書きは記録を失う。

イ：無分類では検査・確認時の検索性が低下する。

ウ：記憶だけに依存した選別や元データ削除は不適切である。

エ：写真は工種・分類等により整理し、必要な写真を後から容易に特定できる状態にすることが重要である。

総合解説：写真は工種・分類等により整理し、必要な写真を後から容易に特定できる状態にすることが重要である。 工事写真・記録は、施工後に見えない部分を含め、対象・時期・寸法・施工状況を後から客観的に追跡できる状態にすることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0109 出来形管理 > 写真・記録 ｜ 難易度：応用

工事中に試験を実施した場合の記録について、標準仕様書に沿った対応はどれか。

ア. 試験を行った場合は直ちに記録を作成する。

イ. 工事完成後に全試験分を記憶からまとめて作成する。

ウ. 不合格でなければ試験記録は作らない。

エ. 試験担当者の口頭報告だけで記録に代える。

答え・解説 **正答：ア**

ア：標準仕様書では、施工に当たり試験を行った場合は直ちに記録を作成するとしている。

イ：時間経過後の記憶依存は正確性を損なう。

ウ：合否に関係なく試験実施の記録が必要である。

エ：口頭のみでは追跡可能な品質記録にならない。

総合解説：標準仕様書では、施工に当たり試験を行った場合は直ちに記録を作成するとしている。 工事写真・記録は、施工後に見えない部分を含め、対象・時期・寸法・施工状況を後から客観的に追跡できる状態にすることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0110 出来形管理 > 写真・記録 ｜ 難易度：基礎

写真に黒板を写し込まなかったため、撮影対象の特定に必要な情報が画像だけでは不足している。営繕工事写真撮影要領に沿う対応はどれか。

ア. 不足情報を補うため写真そのものを加工して施工状態を描き足す。

イ. 必要事項を写真に付随する情報として添付し、対象を特定できるようにする。

ウ. 情報不足のまま提出し、説明は行わない。

エ. 他の写真の黒板部分を切り貼りして合成する。

答え・解説 **正答：イ**

ア：施工状態を改変する画像編集は適切でない。

イ：黒板を写し込まない場合や判読困難な場合は、必要事項を添付して識別性を確保する。

ウ：情報不足のままでは記録として不十分である。

エ：写真の合成は真正性を損なう。

総合解説：黒板を写し込まない場合や判読困難な場合は、必要事項を添付して識別性を確保する。 工事写真・記録は、施工後に見えない部分を含め、対象・時期・寸法・施工状況を後から客観的に追跡できる状態にすることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0111 出来形管理 > 写真・記録 ｜ 難易度：標準

工事写真の撮影箇所を決定する際の考え方として最も適切なものはどれか。

ア. 写真枚数を最小にすることだけを基準に決める。

イ. 完成後に見えなくなる部分ほど撮影対象から外す。

ウ. 撮影の目的や工事内容を踏まえ、要領の撮影対象表を参照し、必要に応じて監督職員と協議して決める。

エ. 工種に関係なく毎日同じ場所だけを1枚撮影する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：枚数削減だけでは必要な記録を欠くおそれがある。

イ：隠ぺい部はむしろ重要な撮影対象となる。

ウ：写真は目的・工事内容に対応した箇所を選び、必要な施工状態を検証できるようにする。

エ：同じ場所だけでは各施工段階を確認できない。

総合解説：写真は目的・工事内容に対応した箇所を選び、必要な施工状態を検証できるようにする。 工事写真・記録は、施工後に見えない部分を含め、対象・時期・寸法・施工状況を後から客観的に追跡できる状態にすることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0112 出来形管理 > 不適合・是正 ｜ 難易度：標準

ケーブル支持金物の取付位置が設計図書と異なることを施工中に発見した。最も適切な初動はどれか。

ア. そのまま天井を閉じ、完成後に必要なら対応する。

イ. 記録せず、作業員の判断で周辺も同じ位置へ変更する。

ウ. 設計図書側の寸法を実施工に合わせて書き換える。

エ. 後続作業で隠ぺい・拡大しないよう当該範囲を明確にし、影響を確認して所定の報告・協議を行う。

答え・解説 **正答：エ**

ア：隠ぺいすると確認・是正が困難になる。

イ：無断の水平変更は不適合を拡大するおそれがある。

ウ：施工者が設計値を勝手に変更して適合扱いにはできない。

エ：施工不適合を発見したら、影響拡大や隠ぺいを防ぎ、客観的な状態を保持して所定の手続で処置方針を決める。

総合解説：施工不適合を発見したら、影響拡大や隠ぺいを防ぎ、客観的な状態を保持して所定の手続で処置方針を決める。 不適合管理では、事実を隠さず影響範囲を把握し、所定の協議・処置・再確認を行い、必要に応じて再発防止へ展開する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0113 出来形管理 > 不適合・是正 ｜ 難易度：基礎

施工検査で不適合が判明したとき、原因分析を行う主な目的として最も適切なものはどれか。

ア. 同じ不適合の再発を防ぐため、発生要因を特定して施工方法や管理方法の改善につなげること。

イ. 責任者を決めることだけで終了するため。

ウ. 記録を減らして検査時間を短縮するため。

エ. 不適合を規格内と見なす理由を作るため。

答え・解説 **正答：ア**

ア：原因分析は、単なる修正にとどまらず再発防止につながる管理改善を行うために実施する。

イ：個人の責任追及だけでは再発防止にならない。

ウ：記録削減が目的ではない。

エ：要求外れを正当化するための分析ではない。

総合解説：原因分析は、単なる修正にとどまらず再発防止につながる管理改善を行うために実施する。 不適合管理では、事実を隠さず影響範囲を把握し、所定の協議・処置・再確認を行い、必要に応じて再発防止へ展開する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0114 出来形管理 > 不適合・是正 ｜ 難易度：標準

端子締付不足が複数箇所で発生した。最も有効な是正の進め方はどれか。

ア. 見つかった1箇所だけ締め直し、他箇所や原因は調べない。

イ. 該当箇所を修正したうえで、工具管理・作業手順・教育など共通原因を調査し、必要な再発防止策を実施する。

ウ. 検査基準を緩めて不適合件数を減らす。

エ. 作業記録を破棄して不適合履歴を残さない。

答え・解説 **正答：イ**

ア：同一原因が他にも残る可能性がある。

イ：複数箇所の同種不良では、個別修正に加えて共通原因と影響範囲を確認し再発防止へつなげる必要がある。

ウ：基準変更で不良を見かけ上減らすのは不適切である。

エ：記録破棄は追跡性を失わせる。

総合解説：複数箇所の同種不良では、個別修正に加えて共通原因と影響範囲を確認し再発防止へつなげる必要がある。 不適合管理では、事実を隠さず影響範囲を把握し、所定の協議・処置・再確認を行い、必要に応じて再発防止へ展開する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0115 出来形管理 > 不適合・是正 ｜ 難易度：応用

不適合箇所を手直しした後の確認として最も適切なものはどれか。

ア. 手直しを実施した事実だけで自動的に合格とする。

イ. 同じ担当者が作業した場合は再検査を省略する。

ウ. 手直し後に要求事項への適合を再確認し、その結果を記録する。

エ. 再確認前に隠ぺいし、完成後は確認しない。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：修正行為と適合確認は別である。

イ：担当者が同じかどうかに関係なく適合確認が必要である。

ウ：処置後の状態が要求事項を満たしたことを再確認して初めて、不適合が適切に解消されたと判断できる。

エ：隠ぺい前に確認・記録すべきである。

総合解説：処置後の状態が要求事項を満たしたことを再確認して初めて、不適合が適切に解消されたと判断できる。 不適合管理では、事実を隠さず影響範囲を把握し、所定の協議・処置・再確認を行い、必要に応じて再発防止へ展開する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0116 出来形管理 > 不適合・是正 ｜ 難易度：標準

施工中の測定値に著しい偏りや大きなばらつきが見られた場合、管理上の対応として最も適切なものはどれか。

ア. 平均値だけ規格内なら偏りを無視する。

イ. 異常値を記録から削除して分布を整える。

ウ. 規格幅を現場判断で広げる。

エ. 測定条件と施工条件を確認し、原因を是正して所要の品質を確保する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：規格内平均だけでは工程の異常を見逃すことがある。

イ：都合の悪い値の削除は不適切である。

ウ：規格を施工者だけで変更できない。

エ：施工管理では著しい偏向やばらつきがあれば原因を確認し、必要な是正を行って品質を確保することが重要である。

総合解説：施工管理では著しい偏向やばらつきがあれば原因を確認し、必要な是正を行って品質を確保することが重要である。 不適合管理では、事実を隠さず影響範囲を把握し、所定の協議・処置・再確認を行い、必要に応じて再発防止へ展開する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0117 出来形管理 > 不適合・是正 ｜ 難易度：標準

不適合の処置内容を記録する理由として最も適切なものはどれか。

ア. 発生内容、判断、処置、再確認結果を追跡でき、同種不良の再発防止や検査説明に活用できるため。

イ. 不適合件数を多く見せるため。

ウ. 施工者の記憶が不要になるので設計図書を廃棄できるため。

エ. 記録があれば再確認を省略できるため。

答え・解説 **正答：ア**

ア：不適合記録は追跡性・説明性・再発防止に役立つ品質管理情報である。

イ：件数を増やすことが目的ではない。

ウ：設計図書の代替にはならない。

エ：記録があっても処置後の適合確認は必要である。

総合解説：不適合記録は追跡性・説明性・再発防止に役立つ品質管理情報である。 不適合管理では、事実を隠さず影響範囲を把握し、所定の協議・処置・再確認を行い、必要に応じて再発防止へ展開する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0118 出来形管理 > 不適合・是正 ｜ 難易度：基礎

ある不適合が設計変更を伴う可能性がある。施工者の対応として適切なものはどれか。

ア. 施工しやすい仕様へ現場で自由に変更する。

イ. 施工者だけで仕様を変更せず、監督職員と協議し、必要な手続を経て処置する。

ウ. 完成図だけ変更して設計変更手続を省略する。

エ. 不適合部分を隠ぺいして協議を避ける。

答え・解説 **正答：イ**

ア：無断変更は要求事項との不整合を招く。

イ：設計図書に関わる変更は所定の協議・変更手続を経る必要があり、施工者の独断で行えない。

ウ：完成図は変更手続の代替ではない。

エ：隠ぺいは問題の解決にならない。

総合解説：設計図書に関わる変更は所定の協議・変更手続を経る必要があり、施工者の独断で行えない。 不適合管理では、事実を隠さず影響範囲を把握し、所定の協議・処置・再確認を行い、必要に応じて再発防止へ展開する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0119 出来形管理 > 不適合・是正 ｜ 難易度：応用

不適合の原因が『トルクレンチの設定値確認不足』と判明した。再発防止策として最も適切なものはどれか。

ア. 今回の担当者だけに注意し、手順は変更しない。

イ. 締付確認を廃止して作業時間を短縮する。

ウ. 使用前の設定確認方法と記録を手順化し、工具点検・教育を含めて実施状況を確認する。

エ. 設定値が分からない場合は作業員ごとの感覚で締める。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：個人への注意だけでは仕組み上の原因が残る。

イ：確認廃止は品質リスクを高める。

ウ：原因が管理手順にある場合は、確認方法・工具管理・教育を仕組みに組み込み、再発しにくい状態にする。

エ：感覚施工では再現性を確保できない。

総合解説：原因が管理手順にある場合は、確認方法・工具管理・教育を仕組みに組み込み、再発しにくい状態にする。 不適合管理では、事実を隠さず影響範囲を把握し、所定の協議・処置・再確認を行い、必要に応じて再発防止へ展開する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0120 出来形管理 > 不適合・是正 ｜ 難易度：標準

不適合処置後に同じ種類の施工へ『水平展開』する考え方として最も適切なものはどれか。

ア. 不適合が出た1箇所だけを対象とし、他箇所は確認しない。

イ. 他箇所は検査前でもすべて合格扱いにする。

ウ. 別工種を無条件にすべて撤去する。

エ. 同一材料・工法・作業条件の他箇所にも同じ原因が及んでいないか確認し、必要な対策を適用する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：同種の潜在不良を見逃すおそれがある。

イ：確認前の合格扱いは不適切である。

ウ：影響根拠なく別工種まで一律撤去する必要はない。

エ：共通原因が考えられる場合は、同条件の他箇所へ影響範囲を広げて確認することで見逃しと再発を防ぐ。

総合解説：共通原因が考えられる場合は、同条件の他箇所へ影響範囲を広げて確認することで見逃しと再発を防ぐ。 不適合管理では、事実を隠さず影響範囲を把握し、所定の協議・処置・再確認を行い、必要に応じて再発防止へ展開する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0121 資材・機械管理 > 材料受入 ｜ 難易度：基礎

公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）における本設用機材の原則として適切なものはどれか。

ア. 設計図書に定める品質・性能を有する新品を使用する。

イ. 中古品であれば品質確認なしに使用できる。

ウ. 仮設用も含め全て製造後1年以内でなければならない。

エ. 本設用でも施工者が同等と考えれば設計図書の性能を満たさなくてよい。

答え・解説 **正答：ア**

ア：本設用機材は設計図書に定める品質・性能を有する新品が原則である。仮設用は新品に限らない。

イ：中古品を無条件に本設使用できるわけではない。

ウ：『新品』は一律の製造後期間を意味せず、仮設機材も新品に限定されない。

エ：設計図書の品質・性能要求を満たす必要がある。

総合解説：本設用機材は設計図書に定める品質・性能を有する新品が原則である。仮設用は新品に限らない。 材料受入では、設計図書・承諾資料と現品の品質、性能、表示、数量等を施工前に照合し、誤使用と手戻りを防ぐことが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0122 資材・機械管理 > 材料受入 ｜ 難易度：標準

機材が設計図書に定める品質・性能を有することを確認する資料として適切なものはどれか。

ア. 納品車両の燃料レシートだけ。

イ. 試験成績書、規格適合資料など、要求品質・性能を証明できる資料。

ウ. 施工者の口頭説明だけ。

エ. 製品名だけを書いた付箋。

答え・解説 **正答：イ**

ア：品質・性能の証明にならない。

イ：受入時には機材が設計要求を満たすことを客観的に確認できる資料が重要である。

ウ：口頭だけでは客観的証拠として不十分である。

エ：製品名だけでは要求性能との適合を確認できない。

総合解説：受入時には機材が設計要求を満たすことを客観的に確認できる資料が重要である。 材料受入では、設計図書・承諾資料と現品の品質、性能、表示、数量等を施工前に照合し、誤使用と手戻りを防ぐことが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0123 資材・機械管理 > 材料受入 ｜ 難易度：標準

設計図書でJISによると指定された機材にJISマーク表示がある場合の品質証明資料の扱いとして、標準仕様書上適切なものはどれか。

ア. JISマークがあっても必ず全製品を破壊試験しなければならない。

イ. JISマークがあれば設計図書の機種・容量確認も不要になる。

ウ. 所定の条件では、品質・性能証明資料の提出を省略できる。

エ. JISマークがあれば搬入検査そのものが常に不要になる。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：常に破壊試験が必要という規定ではない。

イ：JIS適合と設計上の機種・容量等の照合は別である。

ウ：標準仕様書では、JIS指定機材でJISマーク表示のある場合等に証明資料提出を省略できる場合がある。

エ：資料省略と搬入検査の要否は同一ではない。

総合解説：標準仕様書では、JIS指定機材でJISマーク表示のある場合等に証明資料提出を省略できる場合がある。 材料受入では、設計図書・承諾資料と現品の品質、性能、表示、数量等を施工前に照合し、誤使用と手戻りを防ぐことが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0124 資材・機械管理 > 材料受入 ｜ 難易度：基礎

分電盤を受け入れる際、納入品の取り違えを防ぐ確認として最も適切なものはどれか。

ア. 外装色だけが似ていれば対象盤と判断する。

イ. 梱包箱の大きさだけで盤名称を決める。

ウ. 据付後に誤納入が分かった場合だけ銘板を確認する。

エ. 製作図・承諾資料等と銘板の盤名称、形式、定格、回路構成などを照合し、対象盤を特定する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：色だけでは機種・定格を特定できない。

イ：梱包寸法は仕様識別の根拠として不十分である。

ウ：受入段階で誤納入を発見するのが手戻り防止に有効である。

エ：盤類は外観が類似していても仕様が異なることがあるため、銘板・製作図等で対象機器を確実に照合する。

総合解説：盤類は外観が類似していても仕様が異なることがあるため、銘板・製作図等で対象機器を確実に照合する。 材料受入では、設計図書・承諾資料と現品の品質、性能、表示、数量等を施工前に照合し、誤使用と手戻りを防ぐことが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0125 資材・機械管理 > 材料受入 ｜ 難易度：応用

現場で調合を要する材料を使用する場合の標準仕様書上の対応として適切なものはどれか。

ア. 調合表等を監督職員に提出し、使用材料・配合を確認できるようにする。

イ. 作業者の記憶だけで毎回配合を変える。

ウ. 調合後の色が似ていれば材料名や配合記録を残さない。

エ. 施工完了後に推定値で調合表を作る。

答え・解説 **正答：ア**

ア：標準仕様書では調合を要する材料について、調合表等を監督職員に提出することとしている。

イ：再現性・品質管理を確保できない。

ウ：外観だけでは適正な調合を証明できない。

エ：調合条件は施工前に確認可能な状態とすべきで、後日の推定記録は不適切である。

総合解説：標準仕様書では調合を要する材料について、調合表等を監督職員に提出することとしている。 材料受入では、設計図書・承諾資料と現品の品質、性能、表示、数量等を施工前に照合し、誤使用と手戻りを防ぐことが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0126 資材・機械管理 > 材料受入 ｜ 難易度：標準

受入検査で不合格となった機材の扱いとして標準仕様書に沿うものはどれか。

ア. 適合品と同じ場所に置き、間違って使ってもよい。

イ. 直ちに工事現場外に搬出する。

ウ. 目立たない場所に使用する。

エ. 検査記録を廃棄すれば使用してよい。

答え・解説 **正答：イ**

ア：誤使用防止にならない。

イ：標準仕様書では、検査で不合格となった機材は直ちに工事現場外へ搬出するとしている。

ウ：用途を変えて無断使用することはできない。

エ：記録破棄で不適合が解消するわけではない。

総合解説：標準仕様書では、検査で不合格となった機材は直ちに工事現場外へ搬出するとしている。 材料受入では、設計図書・承諾資料と現品の品質、性能、表示、数量等を施工前に照合し、誤使用と手戻りを防ぐことが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0127 資材・機械管理 > 材料受入 ｜ 難易度：標準

機材の受入時に、仕様書では定格容量100kVAの機器が要求されているが、納品された銘板は75kVAだった。最も適切な対応はどれか。

ア. 外形寸法が同じならそのまま据え付ける。

イ. 銘板を100kVAに書き換えて使用する。

ウ. 使用せず、要求仕様との不一致を記録・報告して適切な処置を行う。

エ. 一度通電し、動けば仕様差を無視する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：外形が同じでも性能要求を満たさない。

イ：表示改変は不適切である。

ウ：容量は重要な要求仕様であり、受入時に不一致を発見したら使用を止め、所定の処置を行う。

エ：動作することと要求容量への適合は別である。

総合解説：容量は重要な要求仕様であり、受入時に不一致を発見したら使用を止め、所定の処置を行う。 材料受入では、設計図書・承諾資料と現品の品質、性能、表示、数量等を施工前に照合し、誤使用と手戻りを防ぐことが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0128 資材・機械管理 > 材料受入 ｜ 難易度：基礎

機材の受入検査で外観を確認する主な理由として最も適切なものはどれか。

ア. 外観だけで全ての電気性能を完全に証明するため。

イ. 製品価格を推定するため。

ウ. 施工者の好みに合う色かだけを判断するため。

エ. 輸送中の損傷、変形、腐食、付属品欠落など、使用前に発見できる異常を確認するため。

答え・解説 **正答：エ**

ア：外観だけで内部性能の全てを証明できない。

イ：価格査定が主目的ではない。

ウ：色等も仕様があれば確認対象だが、個人の好みで判断しない。

エ：外観確認は輸送・保管時の損傷や欠品等を早期に発見する基本的な受入確認である。

総合解説：外観確認は輸送・保管時の損傷や欠品等を早期に発見する基本的な受入確認である。 材料受入では、設計図書・承諾資料と現品の品質、性能、表示、数量等を施工前に照合し、誤使用と手戻りを防ぐことが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0129 資材・機械管理 > 材料受入 ｜ 難易度：応用

機材の見本提出が設計図書で求められている場合、確認対象として適切なものはどれか。

ア. 材質、仕上げの程度、色合、柄などを確認し、必要な承諾を受ける。

イ. 施工者の会社ロゴの大きさだけ。

ウ. 納入業者の売上高だけ。

エ. 見本を提出した後は実際の納入品との一致を確認しない。

答え・解説 **正答：ア**

ア：見本は材質・仕上げ・色合等の要求を事前確認するために用い、実際の納入品との整合も重要である。

イ：品質要求と直接関係しない。

ウ：業者の売上高は見本確認項目ではない。

エ：見本承諾後も実納入品が承諾内容と一致する必要がある。

総合解説：見本は材質・仕上げ・色合等の要求を事前確認するために用い、実際の納入品との整合も重要である。 材料受入では、設計図書・承諾資料と現品の品質、性能、表示、数量等を施工前に照合し、誤使用と手戻りを防ぐことが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0130 資材・機械管理 > 材料受入 ｜ 難易度：標準

設計図書に定める機材の規格が工事途中で改正された。最も適切な対応はどれか。

ア. 必ず最新規格へ無条件で変更する。

イ. 施工者だけで新旧どちらを採用するか決めず、疑義として監督職員と協議する。

ウ. 必ず旧規格を使用し、改正内容を確認しない。

エ. 規格番号を図面から削除して問題をなくす。

答え・解説 **正答：イ**

ア：契約・設計条件を考慮せず自動変更するのは適切でない。

イ：標準仕様書では設計図書に定める規格等が改正された場合、疑義に対する協議等によるとしている。

ウ：改正を無視してよいとは限らない。

エ：要求事項を削除して解決することはできない。

総合解説：標準仕様書では設計図書に定める規格等が改正された場合、疑義に対する協議等によるとしている。 材料受入では、設計図書・承諾資料と現品の品質、性能、表示、数量等を施工前に照合し、誤使用と手戻りを防ぐことが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0131 資材・機械管理 > 材料受入 ｜ 難易度：基礎

機器本体は設計仕様に合っているが、指定された付属品が一部不足している。受入管理として最も適切なものはどれか。

ア. 本体があれば付属品不足は記録しない。

イ. 別機器の付属品を適合確認せず流用する。

ウ. 本体だけを自動的に合格扱いせず、付属品を含む納入範囲を確認し、不足を記録して補充手配する。

エ. 完成検査まで不足を放置し、施工班には知らせない。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：不足を見逃すと施工・試運転時の手戻りにつながる。

イ：互換性・仕様確認なしの流用は不適切である。

ウ：受入検査では本体の型式・数量だけでなく、設計・製作図で要求された付属品や構成品の不足も確認する。

エ：早期に不足を把握して工程影響を抑える必要がある。

総合解説：受入検査では本体の型式・数量だけでなく、設計・製作図で要求された付属品や構成品の不足も確認する。 材料受入では、設計図書・承諾資料と現品の品質、性能、表示、数量等を施工前に照合し、誤使用と手戻りを防ぐことが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0132 資材・機械管理 > 材料受入 ｜ 難易度：標準

機材の検査に伴う試験が完了した後の対応として適切なものはどれか。

ア. 合格なら記録を残さず廃棄する。

イ. 測定値を口頭で伝えるだけでよい。

ウ. 試験成績書は施工者個人の私物として保管し、工事記録に含めない。

エ. 試験成績書を整理し、監督職員へ提出する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：合格結果も品質記録として残す必要がある。

イ：口頭だけでは結果の追跡性がない。

ウ：工事品質を証明する資料として管理すべきである。

エ：標準仕様書では試験完了後、その試験成績書を監督職員に提出することとしている。

総合解説：標準仕様書では試験完了後、その試験成績書を監督職員に提出することとしている。 材料受入では、設計図書・承諾資料と現品の品質、性能、表示、数量等を施工前に照合し、誤使用と手戻りを防ぐことが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0133 資材・機械管理 > 建設機械 ｜ 難易度：標準

車両系建設機械を用いる作業の前に、労働安全衛生規則上必要な調査として適切なものはどれか。

ア. 作業場所の地形、地質の状態等をあらかじめ調査し、その結果を記録する。

イ. 作業終了後に地形を確認すればよい。

ウ. 機械の塗装色だけを調査する。

エ. 平坦に見える場所なら地形・地質調査は一切不要である。

答え・解説 **正答：ア**

ア：転落・地山崩壊等の危険防止のため、車両系建設機械作業前に地形・地質等を調査し記録する。

イ：事後確認では危険防止にならない。

ウ：塗装色は危険評価の中心事項ではない。

エ：外観だけで地盤状態を判断せず、必要な事前調査を行う。

総合解説：転落・地山崩壊等の危険防止のため、車両系建設機械作業前に地形・地質等を調査し記録する。 建設機械管理では、作業前の現場条件調査、適切な機械選定、作業計画、周知、点検を組み合わせて危険を予防する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0134 資材・機械管理 > 建設機械 ｜ 難易度：応用

車両系建設機械の作業計画に示す事項として適切なものはどれか。

ア. 作業員の趣味、通勤手段、昼食内容。

イ. 使用する機械の種類・能力、運行経路、作業方法。

ウ. 機械の購入価格、メーカー広告、燃料会社の売上。

エ. 現場周辺の観光地だけ。

答え・解説 **正答：イ**

ア：安全な機械作業計画の必須事項ではない。

イ：労働安全衛生規則では、機械の種類・能力、運行経路、作業方法を作業計画に示すことを求めている。

ウ：購入価格等は法定の作業計画項目ではない。

エ：観光情報は作業計画の必須事項ではない。

総合解説：労働安全衛生規則では、機械の種類・能力、運行経路、作業方法を作業計画に示すことを求めている。 建設機械管理では、作業前の現場条件調査、適切な機械選定、作業計画、周知、点検を組み合わせて危険を予防する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0135 資材・機械管理 > 建設機械 ｜ 難易度：基礎

車両系建設機械の作業計画を定めた後、関係労働者への周知が必要な事項として適切なものはどれか。

ア. 施工会社の決算内容だけ。

イ. 機械購入時の値引率だけ。

ウ. 運行経路および作業方法。

エ. 作業と無関係な他現場の工程だけ。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：安全作業に必要な周知事項ではない。

イ：購入条件は作業安全周知の対象ではない。

ウ：労働安全衛生規則では、作業計画のうち運行経路と作業方法について関係労働者に周知させる。

エ：当該作業に関係しない工程ではない。

総合解説：労働安全衛生規則では、作業計画のうち運行経路と作業方法について関係労働者に周知させる。 建設機械管理では、作業前の現場条件調査、適切な機械選定、作業計画、周知、点検を組み合わせて危険を予防する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0136 資材・機械管理 > 建設機械 ｜ 難易度：標準

バックホウを傾斜地で使用する計画である。転落リスクを低減する対応として最も適切なものはどれか。

ア. 最短経路であれば勾配や路肩状態を確認しない。

イ. 作業計画を作らずオペレータの勘だけに任せる。

ウ. 転落しそうになってから初めて路肩の状態を調べる。

エ. 地形・地盤を確認し、機械能力に適した運行経路・作業方法を計画し、必要な転落防止措置を講じる。

答え・解説 **正答：エ**

ア：最短距離より安全な経路条件が優先される。

イ：個人の勘だけでは組織的な危険防止にならない。

ウ：事故兆候後では遅く、事前の危険評価が必要である。

エ：傾斜地では事前調査を基に機械能力・経路・作業方法を定め、転落等の危険を予防する必要がある。

総合解説：傾斜地では事前調査を基に機械能力・経路・作業方法を定め、転落等の危険を予防する必要がある。 建設機械管理では、作業前の現場条件調査、適切な機械選定、作業計画、周知、点検を組み合わせて危険を予防する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0137 資材・機械管理 > 建設機械 ｜ 難易度：応用

建設機械の作業範囲内に歩行者が入る可能性がある。最も適切な安全管理はどれか。

ア. 立入区域を明確にし、必要に応じて誘導者・監視者を配置するなど機械と人の接触を防ぐ。

イ. 運転者が気を付ければ歩行者の自由通行を認める。

ウ. 警報装置がある機械なら作業範囲への立入りを無制限に認める。

エ. 接触事故が起きてから通行経路を分ける。

答え・解説 **正答：ア**

ア：機械と人の動線を分離し、立入管理・誘導等で接触リスクを事前に低減することが基本である。

イ：運転者の注意だけでは死角等のリスクを排除できない。

ウ：警報装置だけで立入管理が不要になるわけではない。

エ：事故後ではなく事前に対策する。

総合解説：機械と人の動線を分離し、立入管理・誘導等で接触リスクを事前に低減することが基本である。 建設機械管理では、作業前の現場条件調査、適切な機械選定、作業計画、周知、点検を組み合わせて危険を予防する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0138 資材・機械管理 > 建設機械 ｜ 難易度：標準

建設機械の選定で最も重要な考え方はどれか。

ア. 機械の外観が新しいことだけで選ぶ。

イ. 作業内容、必要能力、作業半径、地盤・搬入条件などを総合して適切な機種を選ぶ。

ウ. 能力不足でも最も安い機械を必ず選ぶ。

エ. 現場条件を確認せず、前現場と同じ機械を自動的に採用する。

答え・解説 **正答：イ**

ア：外観だけでは能力・安全性を判断できない。

イ：機械は施工条件と必要能力に適合させて選定し、安全性と施工性を確保する必要がある。

ウ：能力不足は危険と施工不能につながる。

エ：現場条件は案件ごとに異なるため確認が必要である。

総合解説：機械は施工条件と必要能力に適合させて選定し、安全性と施工性を確保する必要がある。 建設機械管理では、作業前の現場条件調査、適切な機械選定、作業計画、周知、点検を組み合わせて危険を予防する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0139 資材・機械管理 > 建設機械 ｜ 難易度：基礎

建設機械の点検で異常な油漏れを発見した。最も適切な対応はどれか。

ア. 床に油受けを置けば原因確認なしで使用を続ける。

イ. 油漏れ箇所を布で隠して作業する。

ウ. 使用を継続せず、原因を確認して必要な整備・修理を行い、安全を確認してから使用する。

エ. 作業終了まで異常を記録せず使用する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：漏れを受けるだけでは故障・火災・滑り等の原因を解消しない。

イ：隠すことは安全対策にならない。

ウ：安全に影響する異常を発見した場合は、使用前に原因・影響を確認し必要な整備を行うことが基本である。

エ：異常を放置した使用継続は危険である。

総合解説：安全に影響する異常を発見した場合は、使用前に原因・影響を確認し必要な整備を行うことが基本である。 建設機械管理では、作業前の現場条件調査、適切な機械選定、作業計画、周知、点検を組み合わせて危険を予防する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0140 資材・機械管理 > 建設機械 ｜ 難易度：応用

車両系建設機械で作業場所の制限速度を定める考え方として適切なものはどれか。

ア. 公道でないため速度制限は一切考えない。

イ. 機械の最高速度を常に制限速度とする。

ウ. 地盤状態が悪いほど速度を上げて短時間で通過する。

エ. 地形・地質の状態等に応じて適正な制限速度を定め、それにより作業する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：作業場内でも速度管理が必要となる。

イ：最高速度そのものが安全な制限速度とは限らない。

ウ：不安定な地盤で速度を上げるのは危険を増す。

エ：労働安全衛生規則は一定の車両系建設機械について、地形・地質等に応じた適正な制限速度を定めることとしている。

総合解説：労働安全衛生規則は一定の車両系建設機械について、地形・地質等に応じた適正な制限速度を定めることとしている。 建設機械管理では、作業前の現場条件調査、適切な機械選定、作業計画、周知、点検を組み合わせて危険を予防する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0141 資材・機械管理 > 建設機械 ｜ 難易度：標準

建設機械の運行経路を変更する必要が生じた。最も適切な対応はどれか。

ア. 変更後の地形・障害物・人の動線等を再確認し、必要に応じて作業計画を見直して関係者に周知する。

イ. 運転者だけに口頭で伝え、他の関係者には知らせない。

ウ. 既存計画と異なっても記録・周知をせずそのまま変更する。

エ. 最短距離なら安全確認なしに変更する。

答え・解説 **正答：ア**

ア：運行経路は作業計画の重要事項であり、条件変更時は危険を再評価し、計画と周知を整合させる必要がある。

イ：周辺作業員も経路変更を知る必要がある。

ウ：計画と実作業の不一致は危険管理を弱める。

エ：距離だけで安全性は決まらない。

総合解説：運行経路は作業計画の重要事項であり、条件変更時は危険を再評価し、計画と周知を整合させる必要がある。 建設機械管理では、作業前の現場条件調査、適切な機械選定、作業計画、周知、点検を組み合わせて危険を予防する。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0142 資材・機械管理 > 保管・搬入 ｜ 難易度：基礎

搬入した機材の保管方法として標準仕様書に沿うものはどれか。

ア. 屋外に放置し、雨水侵入の有無は確認しない。

イ. 工事に使用するまで、破損・変質等が生じないように保管する。

ウ. 梱包が破れていてもそのまま使用直前まで放置する。

エ. 機材の種類に関係なく床面へ直接積み重ねる。

答え・解説 **正答：イ**

ア：水分や汚損で品質を損なう可能性がある。

イ：標準仕様書では、搬入した機材を使用まで破損・変質等がないよう保管することを求めている。

ウ：梱包損傷時は内容物の状態を確認し、必要な養生を行うべきである。

エ：重量・形状・耐湿性等に応じた適切な保管が必要である。

総合解説：標準仕様書では、搬入した機材を使用まで破損・変質等がないよう保管することを求めている。 保管・搬入管理では、機材の品質を損なわない保管と、安全で工程に整合した搬送・仮置き計画を両立させることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0143 資材・機械管理 > 保管・搬入 ｜ 難易度：標準

ケーブルドラムを保管するときの管理として最も適切なものはどれか。

ア. 斜面に輪止めなしで置く。

イ. ケーブル端末を開放したまま雨ざらしにする。

ウ. 転動・転倒を防止し、端末への水分侵入や外傷を防ぐよう養生して保管する。

エ. ドラム側板が破損していても確認せず使用する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：転動事故の危険がある。

イ：水分侵入は絶縁性能等に悪影響を及ぼすおそれがある。

ウ：ケーブルは機械的損傷や水分侵入を防ぎ、ドラムの転動・転倒を防止して品質と安全を確保する。

エ：ドラム損傷はケーブル外傷につながるため確認が必要である。

総合解説：ケーブルは機械的損傷や水分侵入を防ぎ、ドラムの転動・転倒を防止して品質と安全を確保する。 保管・搬入管理では、機材の品質を損なわない保管と、安全で工程に整合した搬送・仮置き計画を両立させることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0144 資材・機械管理 > 保管・搬入 ｜ 難易度：標準

盤類を屋内へ搬入するまで一時保管する場合、最も適切な方法はどれか。

ア. 屋外でシートなしに長期間放置する。

イ. 通路を塞ぐように不安定に仮置きする。

ウ. 盤内部の梱包材が濡れていてもそのまま密閉する。

エ. 雨水・結露・粉じん・衝撃を避け、必要に応じて防湿・養生し、安定した場所に保管する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：雨水による腐食・絶縁低下等のリスクがある。

イ：通行支障と転倒リスクを生じる。

ウ：濡れた状態の密閉は結露・腐食を助長するおそれがある。

エ：電気機器は湿気・汚損・衝撃等による性能低下を防ぎ、安全な場所で保管する必要がある。

総合解説：電気機器は湿気・汚損・衝撃等による性能低下を防ぎ、安全な場所で保管する必要がある。 保管・搬入管理では、機材の品質を損なわない保管と、安全で工程に整合した搬送・仮置き計画を両立させることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0145 資材・機械管理 > 保管・搬入 ｜ 難易度：基礎

重量機器の搬入計画を立てる際に事前確認する事項として最も適切なものはどれか。

ア. 機器の寸法・重量、搬入口、床荷重、通路幅・高さ、曲がり、揚重条件、障害物など。

イ. 機器の色だけ。

ウ. 最終据付位置だけ確認し、搬入経路は当日に決める。

エ. 搬入口が狭くても梱包を壊せば必ず通ると考える。

答え・解説 **正答：ア**

ア：重量機器は経路寸法・床耐力・揚重条件等を事前に確認して、安全かつ実行可能な搬入計画を作る必要がある。

イ：色だけでは搬入可能性を判断できない。

ウ：当日判断は手戻り・事故の原因となる。

エ：機器本体寸法や保護条件を無視できない。

総合解説：重量機器は経路寸法・床耐力・揚重条件等を事前に確認して、安全かつ実行可能な搬入計画を作る必要がある。 保管・搬入管理では、機材の品質を損なわない保管と、安全で工程に整合した搬送・仮置き計画を両立させることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0146 資材・機械管理 > 保管・搬入 ｜ 難易度：応用

機材の搬入順序を工程計画と整合させる主な理由として最も適切なものはどれか。

ア. 倉庫を常に満杯にするため。

イ. 早過ぎる搬入による長期保管・損傷リスクと、遅過ぎる搬入による工程遅延の双方を抑えるため。

ウ. 機材をできるだけ長期間現場に置くため。

エ. 工程に関係なく一括搬入すれば必ず最も効率的だから。

答え・解説 **正答：イ**

ア：保管スペース逼迫は目的ではない。

イ：搬入時期は施工可能時期と保管能力に合わせ、品質リスクと工程リスクのバランスを取る必要がある。

ウ：長期保管は損傷・変質のリスクを増やす。

エ：一括搬入が常に最適とは限らない。

総合解説：搬入時期は施工可能時期と保管能力に合わせ、品質リスクと工程リスクのバランスを取る必要がある。 保管・搬入管理では、機材の品質を損なわない保管と、安全で工程に整合した搬送・仮置き計画を両立させることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0147 資材・機械管理 > 保管・搬入 ｜ 難易度：標準

機材搬入車両の通行経路を決める際の考え方として適切なものはどれか。

ア. 最短距離だけで決め、道路幅や高さ制限を無視する。

イ. 歩行者が多い時間帯ほど大型車両を集中させる。

ウ. 車両寸法・重量、道路条件、歩行者動線、搬入時間帯等を確認し、関係機関・関係者と必要な調整を行う。

エ. 現場入口の状況は当日初めて確認する。

答え・解説 **正答：ウ**

ア：物理条件と交通規制を無視できない。

イ：歩行者との錯綜を増やす計画は不適切である。

ウ：標準仕様書は材料等の搬送計画・通行経路について関係機関と調整し交通安全確保に努めるとしている。

エ：事前調査が必要である。

総合解説：標準仕様書は材料等の搬送計画・通行経路について関係機関と調整し交通安全確保に努めるとしている。 保管・搬入管理では、機材の品質を損なわない保管と、安全で工程に整合した搬送・仮置き計画を両立させることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0148 資材・機械管理 > 保管・搬入 ｜ 難易度：基礎

保管中の機材に破損・変質が見つかり、監督職員から工事使用に不適当との指示を受けた。標準仕様書に沿う対応はどれか。

ア. 見えない場所に使用する。

イ. 適合品と混在させて保管する。

ウ. 表示を外して別製品として扱う。

エ. 直ちに工事現場外へ搬出する。

答え・解説 **正答：エ**

ア：要求品質を満たさない機材を使用してはならない。

イ：混在は誤使用の原因になる。

ウ：表示変更で品質状態は改善しない。

エ：保管中に破損・変質等で使用不適当と指示された機材は、直ちに現場外へ搬出する。

総合解説：保管中に破損・変質等で使用不適当と指示された機材は、直ちに現場外へ搬出する。 保管・搬入管理では、機材の品質を損なわない保管と、安全で工程に整合した搬送・仮置き計画を両立させることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/

0149 資材・機械管理 > 保管・搬入 ｜ 難易度：標準

資材置場のレイアウトとして最も適切なものはどれか。

ア. 重量物・長尺物・精密機器など特性ごとに安全な保管方法を定め、搬出入動線と避難・通行動線を確保する。

イ. 出入口や避難通路を資材で塞ぐ。

ウ. 重量物を不安定に高く積み上げる。

エ. 精密機器と泥・水の影響を受ける資材を無区分で混載する。

答え・解説 **正答：ア**

ア：保管場所は品質保全だけでなく、荷崩れ・接触・通行障害を防ぐ安全なレイアウトが必要である。

イ：避難・通行を妨げる。

ウ：荷崩れ・転倒の危険が高い。

エ：機材特性に応じた区分保管が必要である。

総合解説：保管場所は品質保全だけでなく、荷崩れ・接触・通行障害を防ぐ安全なレイアウトが必要である。 保管・搬入管理では、機材の品質を損なわない保管と、安全で工程に整合した搬送・仮置き計画を両立させることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

0150 資材・機械管理 > 保管・搬入 ｜ 難易度：標準

搬入した機材の数量管理として最も適切な方法はどれか。

ア. 箱数だけを数え、内容物の型式や数量は確認しない。

イ. 納品書・発注情報と現品の品名・型式・数量を照合し、受入結果を記録する。

ウ. 不足があっても記録せず次回納品で偶然補われることを期待する。

エ. 余剰品は出所を確認せず他工事へ移す。

答え・解説 **正答：イ**

ア：梱包単位と必要数量が一致するとは限らない。

イ：数量・型式の受入照合は欠品、誤納入、工程影響を早期に把握するための基本管理である。

ウ：不足は工程に影響するため記録・手配が必要である。

エ：資材の所在・帰属を明確に管理する必要がある。

総合解説：数量・型式の受入照合は欠品、誤納入、工程影響を早期に把握するための基本管理である。 保管・搬入管理では、機材の品質を損なわない保管と、安全で工程に整合した搬送・仮置き計画を両立させることが重要である。

対象：2026年度 / 法令・制度基準日 2026-08-21

© 2026 資格ブートキャンプ｜個人学習用。法令上認められる場合を除き、無断転載・再配布・販売・第三者への配布・教材等への無断利用を禁止します。利用規約：https://shikaku-bootcamp.com/terms/